

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連							
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究	
	218	31	482					131	61	130	104	300	39	13			231	199	383	234	79	485	17	181	125	22	
1			●	H20	空知	岩見沢市	岩見沢市								●	●						◆					
2			●	H23	空知	岩見沢市	岩見沢市			●		●								●		◆		◆			
3			●	H23	空知	岩見沢市	岩見沢市													●		◆			◆		
4			●	H28	空知	岩見沢市	岩見沢市													●		◆					
5			●	H4	空知	岩見沢市	幾春別川をよくする市民の会			●		●								●	●	◆					

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連				
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進
6			●	H3	空知	岩見沢市	利根別川をきれいにする市民の会			●				●	●				◆					
7			●	H24	空知	岩見沢市	岩見沢市、ごみのよりよい始末を進める市民会議			●				●	●				◆		◆			
8	◎		●		空知	岩見沢市	岩見沢市							●					◆					
9	◎		●	H29	空知	岩見沢市	ごみと環境を考える市民の会 ごみのよりよい始末を進める市民会議			●				●	●				◆					
10	◎		●		空知	岩見沢市	空知総合振興局(環境生活課)							●	●	●			◆				◆	
11	◎		●	H27	空知	美唄市	美唄市							●	●				◆		◆			

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連									
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究			
12	◎		●	H27	空知	美唄市	美唄消費者協会				●					エコセミナー	健全で良好な環境の確保と環境美化を促進し、環境への負荷の少ない循環型社会の創造と、美しきまちづくりの実現を図るため実施。北海道地域環境学習講座を利用した。・実施日：平成30年10月30日(火) 演題：「リサイクルの「その次」は？」 参加人数：50名		●	●		◆	◆						
13			●		空知	芦別市	芦別中学校生徒会	●								古紙回収	・生徒会が主体となり、学年ごとに担当地域をまわり、古新聞・雑誌・空き瓶・段ボールなどを回収、業者に引き渡し。 ・リサイクルの大切さを学ぶとともに、生徒の活動資金としている。			●	●			◆					
14			●	H26	空知	滝川市	滝川市内高校生ボランティアチーム「エコ部！」(滝川市市民生活部くらし支援課)&北海道滝川高校科学部	●			●	●				環境学習リーダー養成講座	る北海道滝川高等学校の科学部と平成26年度に市内の子ども達へ環境教育を行うことを目的に発足した「滝川市内高校生ボランティアチーム『エコ部！』」の生徒が、北海道環境財団が実施する専門的な環境講座を受講し、高校生が児童センターなどで環境教育を実施する際に必要なノウハウを学ぶ。 また、ソーラークッカーを使用した実験やエコライト工作を行う際に必要な技術面については、空知管内に在籍する教員が研修を受講する施設「空知教育センター」から理科の専門講師を派遣していただき、小学生に 教えるに当たっての注意点やより理解しやすい教え方のテクニックなども学ぶ。 次世代を担う高校生が、小学生が効果的かつ楽しみながら地球温暖化について学べるように環境教育を行う際に必要な正しい知識とテクニックを身に付ける。 講座受講や子ども達へ教えるという活動をとおして、高校生自身も自らの行動を振り返り、自分自身で考え、人と地球に優しい行動ができるようになることを目的とする。		●	●			◆	◆		◆	◆		
15			●	H28	空知	滝川市	國學院大學北海道短期大学部(滝川市市民生活部くらし支援課)	●				●				地球温暖化防止活動普及大使養成講座	國學院大學北海道短期大学部で将来小学校教員を目指し、教職課程を履修する学生を「地球温暖化防止活動普及大使」として養成する。普及大使の養成には、専門的な知識が必要となるため、環境教育に長年携わる北海道環境財団に指導・助言を仰ぎ、普及大使を目指す学生には、地球温暖化問題や国民運動の背景等の基礎的な情報、民生・家庭部門における取組推進における考え方等、基盤的な知見や伝え方のノウハウなどを同財団が保有するオリジナルプログラムへの参加を通して学んでもらう。また、環境学習プログラムの企画・運営に係るノウハウも合わせて学び、将来教員として子ども達へ環境学習を行う際にも活用できる知識と技術を習得してもらおう。		●	●			◆	◆			◆		
16			●		空知	滝川市	滝川市市民生活部くらし支援課	●				●				市内保育所並びに小学校での『「COOL CHOICE」と「地球温暖化防止教育」』の実施	環境教育に力を入れている市内保育所・小学校等を対象に、別事業で養成した「地球温暖化防止活動普及大使」が、「COOL CHOICEとは何か」や「地球温暖化の現状と防止対策」について子ども達へ直接 環境教育を行い、子ども達が地球温暖化の現状に興味・関心を持つきっかけづくりとした。 短大生が環境教育を行うことで、次世代の「普及大使」の育成に貢献するとともに、異年齢交流を推進し、地域における環境コミュニティの創造・拡大を図った。 実施期間：平成30年12月5日(水)、12日(水) 実施回数：2回 参加者：滝川市立二の坂保育所 4歳、5歳／35名 滝川市立滝川第一小学校 5年生／40名		●	●	●			◆	◆		◆		

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連							
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究	
17			●	H28	空知	滝川市	滝川市市民生活部くらし支援課	●				●				市内中学校での環境講座実施	滝川市立開西中学校で、「COOL CHOICE」並びに「地球温暖化」、「省エネ」等について学ぶ講演会とワークショップを実施する。 例年、中学校では講演会を実施していたが、地球温暖化に対する中学生の興味・関心を高め楽しみながら知識を深められるように、実験やグループで話し合うワークショップの時間を設け、自身の生活を振り返り、自ら考え行動できる人材育成の一助とする。 実施日：平成31年2月13日(水) 実施回数：1回 参加予定人数：1学年 52名	●	●	●	◆	◆	◆				
18			●		空知	滝川市	北海道滝川高等学校(滝川市市民生活部くらし支援課)	●				●				環境市民大会	近年、予想のできないゲリラ豪雨や雹の発生、気温の上昇による様々な影響が災害となり、私たちの身近な暮らしに大きな被害をもたらしている。今年度の「高校生環境シンポジウム」では普段の私たちの生活と密接に関係あり、地球温暖化をいち早く感じることができる「気象(天気)」をテーマに、近年の異常気象と地球温暖化の関係について現役の気象予報士を講師に招き、これまで漠然と認識してきた「地球温暖化」の問題が、すでに他人事では済まされない世界的な問題に発展していること、将来の地球環境を守るか否かは現在の私たちの行動如何にかかっていることを実感し、「今、わたしたちにできることは、今しかできないこと！」を意識し、日常生活で取り組める地球温暖化防止策についての知識を深め、自分の生活を見つめ直し、一人ひとりの小さな環境への思いやりが将来の地球環境を守る可能性を秘めていることを理解してもらい機会とする。また、滝川高校代表生徒による市内の生物多様性調査、マレーシアの環境問題についての研究発表も行う。 実施日：平成30年11月10日(土)10時30分～12時30分 実施回数：1回 参加予定人数：530名	●	●	●	◆	◆	◆				
19	◎		●	H30	空知	滝川市	北海道滝川高等学校(滝川市市民生活部くらし支援課)	●				●				環境学習リーダー養成講座	文部科学省からスーパー・サイエンス・ハイスクール(SSH)に認定されている北海道滝川高等学校理数科1年生40名全員が、北海道環境財団が実施する専門的な環境講座を受講。その後、高校生が先生役となり、市内で地球環境について学べる施設「こども科学館」に市内の保育所通所児童を招き、ゲームや紙芝居、人形劇をとおして、地球温暖化の現状と防止策を伝える環境教育を実施する。地球温暖化や環境保全に関する講座受講や子ども達へ教えるという活動をとおして、高校生自身も普段の生活を振り返り、人と地球にやさしい行動ができる人材になることを目的として実施	●	●	●	●	◆	◆	◆			
20	◎		●	H30	空知	滝川市	北海道滝川高等学校(滝川市市民生活部くらし支援課)	●				●				環境屋台ワークショップinこども科学館	上記で「環境学習リーダー」として要請した高校生が、市内保育所児童(4歳児、5歳児)80名をこども科学館に招き、紙芝居、紙人形劇、リサイクル工作、省エネゲームなどをとおして、地球温暖化の現状と普段の生活の中で簡単にできる地球温暖化の防止策について学んでもらう	●	●	●	●	◆	◆	◆			

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連													
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究						
21	◎	●		H30	空知	滝川市	滝川市市民生活部くらし支援課	●				●				「COOL CHOICEでエコたき」ポスターコンテスト	中学生・高校生を対象に「地球温暖化防止」をテーマにしたポスターコンテストを実施。それぞれの部門の最優秀者のデザインをポスター(ステッカー)に加工し、市内を走るバス(市内線20台)に、掲出し、市民への啓発活動の一助とする。 若年層が「地球温暖化防止」について興味を持ち、防止活動の方法を自ら学ぶきっかけ作りとすること、またコンテストを大々的に宣伝する際に、公共交通機関利用のメリットも併せてPRすることで、市民の公共交通機関の利用頻度の向上も期待できる。	●	●	●	●		◆				◆					
22	◎		●	H28	空知	滝川市	滝川市市民生活部くらし支援課		●			●				卒業講習、高齢者講習受講者を対象としたエコドライブ講座	毎月行われる卒業式でのエコドライブ講習会、毎日実施する「高齢者運転講習会」、さらに参加する約1,000名を対象に、エコドライブの重要性を解く講習会を実施。	●	●	●	●						◆					
23	◎		●	H28	空知	滝川市	滝川市市民生活部くらし支援課		●			●				エコドライブメールマガジンの配信	空知自動車学校講師がオリジナルのエコドライブ動画を制作し、メールマガジン登録者1,100名へ毎月配信する。 ※動画以外のメルマガも併せて、月2回程度の配信	●	●	●	●						◆		◆			
24			●	H25	空知	滝川市	北海道滝川高等学校	●								「環境共生」をメインテーマとした理科教育プログラム	文科省「スーパーサイエンスハイスクール」の指定を受け、「環境共生」をテーマとした理数教育プログラムの研究開発に取り組んでいる。 ・宮島沼巡検、マガンの観察、外来生物調査等の実施 ・自ら見いだした課題研究の口頭発表やポスターセッション ・マレーシアの熱帯林について調査・研究、プレゼンテーション、地元学生との交流										◆	◆				◆
25			●	H9	空知	深川市	深川市立多度志小学校	●								森と川への興味・関心を高める環境教育～専門機関と連携して～	・桜の植え(3・4年)、卒業記念植樹(5・6年)、雨竜川の水質調査(3・4年)を専門機関の協力を得て実施。校区の森と川への興味関心を高め、環境への意識向上を図っている。		●	●	●							◆				
26			●	H12	空知	深川市	深川市立音江小学校さけっこクラブ	●								サケの放流	・稚魚を水槽で飼育。観察記録をつけて給餌、水替えなどを行い4月に放流。放流後は感想を発表し自然環境保護についての意識を高めた。													◆		
27			●		空知	深川市	深川市立納内小学校	●								桜の植え・桜の植樹	・桜の植樹(6年):3・4年生で植えた苗木を植樹	●													◆	
28	◎	●		H30	空知	深川市	北海道空知総合振興局森林室	●		●		●				桜の植え、苗木の植樹	中学年児童による桜の植えと、6年生児童による桜の植樹														◆	
29	◎		●	H12	空知	深川市	深川市立一已小学校	●								サケの放流	水産試験場から、さけの卵を頂き、稚魚になるまで水槽で飼育。観察記録をつけて給餌、水替えなどを行い4月に放流。放流後は感想を発表し自然環境保護についての意識を高めた。				●										◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連									
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究			
30			●	H17	空知	深川市	深川市環境衛生協会、深川ひきがえるバスターズ			●	●					環境保全研学会	・市民の環境意識の向上と環境衛生事業への理解と推進を図るために講演会等を実施、H30は、深川市環境衛生協会、深川ひきがえるバスターズの共催で、市民の環境保全に対する知識と関心を高め、環境問題の意識向上を図ることを目的に講演会を実施。55名参加	●	●	●		◆				◆			
31			●	H17	空知	深川市	深川市環境衛生協会、深川ひきがえるバスターズ			●	●					環境保全研学会	・市民の環境意識の向上と環境衛生事業への理解と推進を図るために講演会等を実施、H30は、深川市環境衛生協会、深川ひきがえるバスターズの共催で、市民の環境保全に対する知識と関心を高め、環境問題の意識向上を図ることを目的に講演会を実施。55名参加	●	●	●		◆							
32	◎	●		H30	空知	深川市	深川ひきがえるバスターズ			●	●	●				アズマヒキガエル駆除など外来生物対策事業	深川市内の水辺等で急増し、蔓延防止対策が緊急の課題となっている道指定外来種アズマヒキガエルと特定外来生物アライグマに対して、地域からの排除を最終目的とした駆除活動を、本会が中心となって地域内連携(市・関係組織・地域住民)で取り組んでいる。 1. 音江地区等の溜池・貯水池などで、様々な技術を投入してヒキガエルの徹底的な捕獲と除去を行い(繁殖期の成体だけで7,532匹、重量約450kg)、ほとんどの池で今年の繁殖の阻止に成功。また、放置された古い溜池2つを重機で取り壊し、繁殖場所とならないようにした。 2. アライグマ対策に組織的に取り組む前段階として、会員が捕獲者登録をし、箱罠を設置して捕獲し、殺処分まで行った。また、関係機関と連携関係を作るとともに、情報収集を行った。 3. 外来生物をテーマとする市民講習会(環境保全研学会)を市環境衛生協会との共催で行った。また、新聞、テレビの取材に積極的に協力したり、講習会の講師を務めたり、会員通信(号外)を町内回覧に供するなどして、情報発信と普及啓発活動に努めた。	●	●		●	◆	◆		◆	◆			
33	◎		●		空知	南幌町	南幌町環境衛生組合									ごみ焼却施設見学	・小学校と連携を図り、小学4年生を対象にごみ焼却施設を見学し、ごみの分別やりサイクル等の推進や減量化について学習。 ・参加した児童を対象にごみに関する標語を募集し、入選作品について、町広報誌に掲載及び表彰を行なった。							◆	◆				
34			●		空知	栗山町	NPO法人雨煙別学校、栗山町内幼稚園・保育園・小中学校、栗山町教育委員会	●		●						ふるさと自然体験教育	NPO法人雨煙別学校、栗山町内幼稚園・保育園・小中学校、栗山町教育委員会が連携し、主に栗山町ハサンベツ里山地区をフィールドとして、環境教育を実施している。(平成30年度は計86回)								◆	◆			
35			●	H13	空知	栗山町	栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会、NPO法人雨煙別学校、栗山町民、NPO法人 ezorock、栗山町			●						ハサンベツ里山作業日 ハサンベツ里山市民工事	栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会が主体となり栗山町ハサンベツ里山地区の環境保全、環境教育フィールドの整備を実施している。(平成30年度は計8回)	●		●	●				◆	◆			
36			●		空知	栗山町	NPO法人雨煙別学校、栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会、栗山町民、栗山町教育委員会			●						モニタリングサイト1000	ハサンベツ里山計画地が環境省モニタリングサイト1000のコアサイトに選定されていることから、環境調査を実施。	●			●							◆	◆

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連									
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究			
37			●		空知	栗山町	栗山オオムラサキの会、環境省、NPO法人雨煙別学校、栗山町民、栗山町教育委員会			●		●		●	1985年、オオムラサキ基亜種が確認され、1986年に発足した栗山オオムラサキの会をはじめとする自然関係団体と町が一体となってオオムラサキの保護育成事業が進められた。また、環境庁(現環境省)により1989年に「ふるさといきもの里」に選定されている。1991年からオオムラサキの飼育展示を行っており、2018年からは、御大師山(おだいしやま)の麓にリニューアルオープンしたふるさと生きもの里オオムラサキ館で飼育展示されている。	●		●	●		◆								
38			●		空知	栗山町	夕張川自然再生協議会、栗山青年会議所、栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会、NPO法人雨煙別学校、栗山町民、栗山町教育委員会			●		●			夕張川およびその流域河川についてサケ・マスが遡上し自然産卵・繁殖する豊かな川づくりを目的とし、河川美化活動、サケ稚魚の里親運動、サケ稚魚の飼育展示、サケの放流運動を実施している。(約1万匹放流)	●		●	●		◆								
39			●	H29	空知	栗山町	栗山オオムラサキの会、空知森林管理署、NPO法人雨煙別学校、栗山町教育委員会			●		●		●	1996年に新亜種記載されたオオムラサキ栗山亜種の基準産地である。生息地は栗山町滝下地区の紅葉山国有林内に位置する。オオムラサキ栗山亜種はこの地区のみが本来の生息地であることから空知森林管理署、栗山町間における「国民参加の森林づくり協定「マレウレウの森」」を締結し、調査保全活動を実施している。	●			●		◆								
40			●	H16	空知	新十津川町	とっぷ子どもゆめクラブ					●			・小学生23名が森林が豊富な環境の中で木工体験。平成30年7月実施、参加者総計26名				●	●		◆							
41			●	H23	空知	新十津川町	とっぷ子どもゆめクラブ					●			・小学生50名が地域の方々の協力のもと、苗木(60本)を植樹した。平成30年6月実施、参加者総計59名	●			●	●		◆							
42			●	H22	空知	空知管内など	いしかり湿地ネットワーク ラムニンカ工房 NPO法人ふらっと南幌 ほろむい七草の会	●		●			●	石狩川低平地に残存する高層湿原環境の保全・再生及び湿地の利活用	・湿原再生地(幌向地区・直轄河川)に導入する湿原植生の探索・育苗 ・養護学校・医療関係者と連携した湿原植生の育苗(特にミズゴケ) ・高校生などを対象としフットパスと環境学習を組み合わせた環境学習会 ・湿原植生のワイズユース(ガマによるゴザ編み・ヒシの食材利用等)伝承活動	●	●	●	●	◆	◆							◆	
43			●	H21	石狩	札幌市	北海道農業専門学校	●						地域に愛される環境教育の実践	・BDF燃料の利用 ・廃食油の回収、廃食油石鹸製造、堆肥化促進の実験 ・雪堆積場でのひまわり栽培、農場内の選定木による薪製造・販売等によるCO2削減 ・ラウネナイ川清掃 など	●	●	●	●		◆								
44			●	H27	石狩	札幌市	札幌第一観光バス(株)		●					環境委員会の設立による環境保全活動の実施	・環境方針、環境行動計画の策定 ・社内体制の整備 ・エコドライブ、低公害車の導入、点検・整備、廃棄物の適正処理及びリサイクルの推進等	●	●	●			◆								
45			●		石狩	札幌市	(一社)北海道バス協会					●		環境保全活動	・環境省「COOL BIZ」、「COOL CHOICE」の会員事業者への周知及び協会内での実施。(COOLBIZ実施5~9月、COOLCHOISE周知12月) ・「環境にやさしいバス」(CNGバス、ハイブリッドバス)に対する助成事業の実施(バス普及事業助成金)。(会員からの要望無し) ・「アイドリングストップ」の励行を会員事業者へに通知。(毎月)	●	●				◆							◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究		
46			●	H21	石狩	札幌市	北海道ボランティア・レンジャー協議会			●					野幌森林公園におけるオオハングソウ防除	・特定外来生物の駆除、自然保護思想の醸成を目的とした、協会会員、一般市民参加者等による防除活動。	●					●	◆					
47			●	H16	石狩	札幌市	(公社)北海道トラック協会				●				植樹活動	・道内7箇所(札幌市、七飯町、苫小牧市、美深町、幕別町、釧路町、遠軽町)へエゾヤマザクラなど約200本(H30年度)を植樹。	●							◆				
48			●	H12	石狩	札幌市	(公社)北海道トラック協会				●				先進環境対応トラック普及促進	・先進環境対応トラック(天然ガス車、ハイブリット車)の普及促進として、車両導入事業者へ費用の一部を助成。(H30年度ハイブリット車21台)	●							◆			◆	
49			●	H18	石狩	札幌市	(公社)北海道トラック協会				●				グリーン経営認証制度普及促進	・(公財)交通エコロジー・モビリティ財団が行っている、環境保全を目的にした取り組みを行っている運輸事業者を認定する「グリーン経営認証制度」の普及促進として、新規・更新申請費用の一部を助成。		●						◆			◆	
50			●		石狩	札幌市	(公財)北海道青少年育成協会				●				クールビズ、節電、リサイクル	夏季軽装、冷暖房のこまめな温度管理、昼休み一部消灯、裏紙の再利用	●							◆				
51			●	H20	石狩	札幌市	(公財)札幌消費者協会				●				児童会館、小学校、イベント会場で地域団体と協働した、ゲームを通じて環境教育	ごみの分別ゲームや環境かるたを活用して、3Rや省エネについての理解・実践を促進。また、子どもにもわかりやすい環境すごろくを作製。		●	●	●			◆				◆	
52			●	H28	石狩	札幌市	札幌市環境プラザ(公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会)				●				ESD促進集会事業「北海道の美味しい話」 ①だしソムリエに聞く! 昆布だし活用術 ②酪農家に聞く! おいしいチーズのひみつ	北海道の農産物(昆布、チーズ)について、試食を交えながらそれぞれの特性や安心な食作り、環境問題とのつながりなどについて講義を実施。地産地消や食品ロス削減の視点を伝え環境に配慮したライフスタイルの提案を行った。		●					◆	◆				
53			●	H27	石狩	札幌市	札幌市環境プラザ(公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会)				●				夏休み自由研究応援講座「まちの中で養蜂体験」	夏休みの自由研究を支援するプログラムの実施 採蜜体験、みつばちの観察、利き蜂蜜体験の実施。		●						◆	◆			
54	◎	●		H30	石狩	札幌市	札幌市環境プラザ(公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会)				●				指導者向け研修	「外遊び～子どもたちへの自然遊び体験プログラム」 東区児童会館の指導員を対象に、近隣の公園でできる自然遊び体験の指導とプログラムの提案を行った。				●			◆	◆			◆	
55			●		石狩	札幌市	札幌市環境局、札幌市教育委員会					●			札幌市の環境教育	・さっぽろこども環境コンテスト:小中学生による環境活動発表会 ・小中学生向けエコライフレポート:エコ行動をチェックするレポートの配付 ・小中学校を対象とした環境関連施設見学のバス貸し出し ・札幌らしい特色ある学校教育研究実践校の指定:太陽光パネルの活用、地域・人材を活用した自然環境をテーマにした学習について研究を実施 など					●		◆	◆			◆	◆
56			●	H9	石狩	札幌市	札幌市環境局、札幌市環境プラザ				●	●			札幌市環境保全アドバイザー、札幌市環境教育リーダーの派遣	・環境保全アドバイザー:環境保全の専門家を講師として登録し、研修会、学習会に講師を派遣、H30は40件、参加者1,530人 ・環境教育リーダー:所定の研修会修了者を登録、自然観察会等に派遣、H30は75件、参加者2,175人	●	●	●	●		◆						

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連						
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境教育	協働取組	環境保全の意欲の増進	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究
57	◎		●	H17	石狩	札幌市	札幌市民憲章推進会議	●	●	●	●				北1条通オフィス町内会セーフティ&クリーン大作戦	地域住民(連合町内会など)と北1条通に面した企業に勤務している方等を対象として、交通安全旗の波と歩道のゴミ拾いのボランティアイベントを、春(6月)、秋(9月)の年2回、開催している。これにより北1条通の環境美化、交通安全啓発等の推進を図っている。				●		◆			◆	
58	◎		●	H14	石狩	札幌市	札幌市					●			エコクッキングの市民啓発	食生活改善推進員協議会とともに、「エコクッキング」情報を発信し、食材を無駄にしない料理の普及など、ごみを減らす取組を進めています。				●		◆			◆	
59	◎		●		石狩	札幌市	札幌市					●			リサイクルプラザ・リユースプラザ運営事業	札幌市リサイクルプラザ(H12開設)及び札幌市リユースプラザ(H21開設)について、不用品の有効活用とごみ減量意識の向上・定着を図るための情報発信の施設として運営。リユース家具等の販売、ごみ減量に関する講座・教室やごみに関する相談受付、環境イベントの実施、リユース品の回収・提供などを行う。				●			◆		◆	
60	◎		●		石狩	札幌市	札幌市					●			2R推進	ごみの減量・資源化を進めるため、3Rの中でも優先順位の高い2R(①Reduce:発生・排出抑制、②Reuse:再利用)に重点を置き、普及啓発活動を行っている。リデュースにあたる食品ロス削減については「日曜日は冷蔵庫をお片づけ。」をテーマに冷蔵庫整理を呼び掛け、リユースについては「しまっておくより月イチ・リユース。」をテーマにリユースの促進を啓発するため、冊子、ポスター、動画等を使用したキャンペーンを実施している。また、冷蔵庫整理についてのセミナーを実施している。				●		◆			◆	
61	◎		●	H29	石狩	札幌市	札幌市					●			出前講座【“もったいない”食品ロスをへらすために】	食品ロスのお話を中心に、①さっぽろのごみの現状、②食品ロスの削減、③ごみ減量とリサイクルのポイントを伝え、市民のごみ減量の取組を促す内容の講座を行っている。				●		◆			◆	
62	◎		●	H28	石狩	札幌市	経済産業省北海道経済産業局 札幌市					●	●		リサイクル工場親子見学バスツアー	リサイクルの必要性に対する市民の理解を深めることにより、不法投棄や不適正処理等を抑制し適切な再資源化の推進に繋げることを目的として、北海道経済産業局環境・リサイクル課と共催で、年1回、小学生(4~6年生)とその保護者30名程度を対象にリサイクル工場見学のバスツアーを開催している。				●	●		◆		◆	◆
63	◎		●	H26	石狩	札幌市	札幌市					●			クリーンミーティング	「新スリムシティさっぽろ計画」に基づき、これまでのごみ減量・リサイクルに加えて、2R(リデュース・リユース)の取り組みや、家庭ごみ全般の分別・排出方法をテーマに、各清掃事務所の職員が地域を訪問し、出前講座を実施している。				●	●	◆	◆		◆	
64	◎		●	H21	石狩	札幌市	札幌市					●			ごみ分けガイド	ごみ処理に関する施策を案内するとともに、ごみの分別や2R(リユース・リデュース)、資源物の適正排出を推進し、総合的なごみの減量・リサイクルの知識について周知するため作成している。				●		◆			◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連									
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境教育	協働取組	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究	
65	◎		●	H25	石狩	札幌市	札幌市						●						●			◆					◆		
66	◎		●	S60	石狩	札幌市	札幌市						●								●			◆			◆		
67	◎		●	H3	石狩	札幌市	札幌市						●										◆	◆			◆		
68	◎		●	H23	石狩	札幌市	札幌市環境局						●													◆	◆	◆	
69	◎		●	H30	石狩	札幌市	札幌市環境局						●														◆	◆	
70	◎		●	H10	石狩	札幌市	札幌市環境局						●													◆	◆	◆	
71	◎		●	H28	石狩	札幌市	札幌市環境局						●														◆	◆	
72	◎		●	H23	石狩	札幌市	札幌市環境局						●													◆	◆	◆	
73	◎		●	H30	石狩	札幌市	札幌市環境局						●														◆	◆	◆

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究		
74	◎		●		石狩	札幌市	札幌市環境局						●			出前講座「家計も地球もハッピーに！～省エネで、あなたができる地球温暖化対策～」	家庭でできる省エネは地球温暖化対策にもつながっていることをパワーポイントや動画を用いてわかりやすく解説している。	●	●			◆	◆				◆	
75	◎	●		H30	石狩	札幌市	札幌市環境局						●			出前講座「次世代につなぐ環境首都SAPPOROビジョン～「持続可能な開発目標(SDGs)」って何だろう？」	持続可能な開発目標(SDGs)とは何か、環境の視点から社会、経済とのつながりについてもわかりやすく解説している。	●	●			◆	◆				◆	
76	◎	●		H30	石狩	札幌市	札幌市環境局						●			気候変動ゼミ・ワークショップ	気候変動とは何か、男女年齢問わず話し合うことで、札幌市の環境意識の向上を図るほか、札幌市のこれからの環境を先導できる人材の発掘、育成を行っている。	●	●	●		◆	◆					
77	◎		●		石狩	札幌市	札幌市環境局						●			出前講座「これからのエネルギー利用～エネルギーについて考えよう～」	低炭素社会実現のために必要な再生可能エネルギーの種類や導入状況、札幌市の省エネ対策について伝えている。	●	●			◆	◆				◆	
78	◎		●	H27	石狩	札幌市	札幌市環境局						●			札幌版省エネ社会実現事業	札幌市で培った省エネ技術を民間事業者に普及させて市域全体の省エネを促進するため、省エネに係る講習会及び省エネ技術者を育成する講座を開催している。	●	●			◆	◆				◆	
79	◎		●	H27	石狩	札幌市	札幌市環境局						●			水生生物生息調査	札幌市内の河川において、魚類等の水生生物の生息状況等について調査を行い、その結果をホームページ等を通して市民に情報提供した。	●									◆	◆
80	◎		●		石狩	札幌市	札幌市環境局						●			水遊び場水質調査	河川等を利用した水遊び場の水質調査を実施し、その結果を市民及び水遊び場の管理者に情報提供した。	●									◆	◆
81	◎		●		石狩	札幌市	札幌市環境局	●					●			水生生物観察会	小学校を対象に実施している河川における水生生物観察会を通して、水環境についての啓発活動を行った。	●	●	●		◆						
82	◎		●		石狩	札幌市	札幌市環境局						●			出前講座「札幌市の大気環境について」	中学校において出前講座「札幌市の大気環境について」を行った。講義内容は、札幌市における大気及び水環境の歴史、環境対策の施策など。		●			◆	◆				◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連							
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究	
83	◎		●		石狩	札幌市	札幌市環境局					●			講習会(大学における講義)	大学において公衆衛生学を履修する大学生を対象に「札幌市の環境」について講義を行った。講義内容は、札幌市における大気及び水環境の歴史、環境対策の施策など。			●		◆	◆			◆		
84	◎		●	H29	石狩	札幌市	札幌市環境局					●			小学校ヒグマ講座	ヒグマの生態やヒグマとの共生について、トランクキットを用いてわかりやすく説明する。			●		◆	◆			◆		
85	◎		●		石狩	札幌市	札幌市環境局					●			出前講座(ヒグマの生態と対策について)	ヒグマの生態やヒグマとの共生、札幌市のヒグマ対策等について説明する。			●		◆	◆			◆		
86	◎		●	H26	石狩	札幌市	札幌市環境局	●		●		●			石山地区豊平川河畔林下草刈り	ヒグマの侵入経路を分断するため、石山地区の住民、酪農学園大学の学生らを中心に、石山大橋付近の河畔林の下草を刈るとともに、参加した地域の方を対象として、大学生にヒグマ研究の成果を発表してもらう。	●		●	●			◆		◆	◆	
87	◎		●	H26	石狩	札幌市	札幌市環境局					●			さっぽろヒグマフォーラム	市民の生活安全を確保しつつヒグマとの共生を図る方法について考える市民フォーラム。			●	●			◆			◆	
88	◎		●	H28	石狩	札幌市	札幌市環境局					●			さっぽろ生き物さがし(市民参加型生き物調査)	札幌市の「指標種」について、広く市内全域の生息・生育情報を集めるとともに、市民の身近な自然や生き物への関心と理解を深め、保全に対する意識の向上を図ることを目的として、市民参加型の指標種調査を実施している。			●	●			◆			◆	
89	◎		●	H30	石狩	札幌市	札幌市環境局					●			生物多様性活動拠点ネットワークバスツアー	「生物多様性活動拠点ネットワーク」の拠点施設を巡り、参加者に生物多様性や各施設における環境保全の取組を学んでもらうバスツアーを行っている。			●				◆			◆	
90	◎		●	H29	石狩	札幌市	札幌市環境局					●			生物多様性フォーラム	生物多様性についての市民の理解と関心を高めるため、フォーラムを開催して市内の環境関連団体の活動報告や基調講演を実施。			●	●			◆			◆	
91	◎		●	H25	石狩	札幌市	札幌市環境局					●			まちなか生き物活動	生物多様性に対する市民の関心と理解を深めるとともに、多様な主体の保全活動や連携の促進を図ることを目的とし、札幌市域(特に市街地)での生物多様性の保全に関する活動を実施している。	●		●				◆			◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究		
92	◎		●		石狩	札幌市	札幌市						●							●	●		◆					◆
93	◎		●		石狩	札幌市	札幌市						●							●	●	●	●					◆
94	◎		●	H20	石狩	札幌市	札幌市						●								●							◆
95	◎		●	H27	石狩	札幌市	札幌市						●															◆
96	◎		●	H27	石狩	札幌市	札幌市						●															◆
97	◎		●	H29	石狩	札幌市	札幌市						●															◆
98	◎	●		H30	石狩	札幌市	札幌市						●															◆
99	◎		●	H29	石狩	札幌市	札幌市						●															◆
100	◎		●	H27	石狩	札幌市	札幌市						●															◆

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究		
101	◎		●		石狩	札幌市	札幌市						●										●	◆	◆	◆		
102	◎		●	H18	石狩	札幌市	札幌市						●											◆	◆		◆	
103	◎		●	H24	石狩	札幌市	札幌市						●											◆	◆		◆	
104	◎		●	H20	石狩	札幌市	札幌市						●												◆			
105	◎		●	H11	石狩	札幌市	札幌市						●												◆			
106	◎		●	H14	石狩	札幌市	札幌市						●												◆			
107	◎		●	H14	石狩	札幌市	札幌市						●												◆			

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連																	
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究											
108	◎		●	H14	石狩	札幌市	札幌市						●									◆															
109	◎		●	H18	石狩	札幌市	札幌市						●										◆														
110	◎		●	H18	石狩	札幌市	札幌市						●										◆														
111	◎		●	H18	石狩	札幌市	札幌市						●										◆														
112	◎		●	H18	石狩	札幌市	札幌市						●										◆														
113	◎		●	H18	石狩	札幌市	札幌市						●										◆														
114	◎		●	H18	石狩	札幌市	札幌市						●										◆														
115	◎		●	H29	石狩	札幌市	札幌市						●										◆														
116	◎		●	S59	石狩	札幌市	札幌市						●																						◆	◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連													
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究							
117	◎		●	S63	石狩	札幌市	札幌市						●		札幌の水辺の生物の飼育及びパネル展示	主に札幌市内に生息している多種の淡水魚、甲殻類、両生類等を水槽で飼育及びパネル展示し、場合によっては実際に触れる機会を設けて、それぞれの種を解説して普及啓発を図っている。					●			◆			◆						
118	◎		●	H14	石狩	札幌市	札幌市						●		外来生物の飼育及びパネル展示	外来生物を飼育及びパネル展示し、解説することにより、外来種が水辺の環境や在来生物にもたらす弊害の啓発を図っている。					●				◆				◆				
119	◎		●	H21	石狩	札幌市	札幌市						●		「知る・見る・カニさん、ザリガニさん」	札幌の川に生息している在来種の「モクズガニ」の生態と、近年札幌市内に定着してきている外来種の「アメリカザリガニ」が、どのような場所に生息し何が問題かをさわりながら学び、普及啓発を図っている。					●				◆								
120	◎		●	S61	石狩	札幌市	札幌市						●		さかなウォッチングの実施	北の沢川・琴似発寒川・星置川において、たも網を使用して、淡水魚等の水辺の生物を捕獲し、それぞれの種・生態・河川環境等を解説し、普及啓発を図っている。参加者を募集する際は応募型とし、また、学校等の申込によるさかなウォッチングも可能な限り対応している。									◆								
121	◎		●	S61	石狩	札幌市	札幌市						●		サケ観察会の実施	豊平川・琴似発寒川・星置川において、市民を対象にサケ観察会を実施し、遡上するサケやサクラマス等の生態や河川環境等を解説し、普及啓発を図っている。参加者を募集する際は、琴似発寒川・星置川については、時間帯を決め自由参加型とし、豊平川については応募型(サーモンウォッチング)としている。また、学校等の申込による観察会も、可能な限り対応している。									●				◆				
122	◎		●	H26	石狩	札幌市	札幌市						●		豊平川における野生さけの優先的保全活動への取組み	国や札幌市の生物多様性保全に関する指針・施策に沿った活動として、豊平川における野生さけの優先的保全に取り組む。 市民団体「札幌ワイルドサーモンプロジェクト(以下、「swsp」と略します。)」と連携して、「順応的管理」の手法を豊平川のさけふ化放流事業に導入する。 豊平川に放流するさけ稚魚に標識をつけ、親さけ遡上時に標識の有無を調べる調査を行い、野生魚と放流魚の割合を継続的にモニタリング・情報公開することにより、野生さけ保全の推進につなげる。									●							◆	◆
123	◎		●	S52	石狩	札幌市	札幌市						●		歩道美化事業	道路景観の向上等を目的として、町内会などの地域団体との協働により、植樹ますの花壇づくりを実施。また、優良制作者の表彰も行っている。	●								◆			◆					
124	◎		●	H17	石狩	札幌市	札幌市						●		マイタウンマイフラワープラン	小学校や幼稚園等が街路樹ますや地域の花壇などに植える花苗を自ら種から育てる取組に対し、種や育苗資材による支援を実施。	●		●	●					◆			◆					

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連							
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究	
125	◎		●	H21	石狩	札幌市	札幌市					●				市民参加の促進や活動主体間のネットワーク化を目的に、「さっぽろ花と緑のネットワーク事務局」を設置・運営、「さっぽろタウンガーデナー(個人)」「花と緑のボランティア団体」への登録を募集し、活動に役立つ講習の開催等各種支援を行うことで、知識の向上やスキルアップへつなげ、市民による緑化活動の一層の推進を図っている。	●			●		◆					
126	◎		●	S42	石狩	札幌市	札幌市					●	●			(公財)札幌市公園緑化協会との共催による事業であり、市内の小・中学生を対象に自然の大切さや緑化に関する意識の高揚を図ることを目的に実施。				●			◆		◆		
127	◎		●	H16	石狩	札幌市	札幌市					●		●		札幌市の貴重な水源林である定山溪国有林の森林再生及び機能の維持・向上を図るとともに、市民と森林とのかかわりを深めることなどを目的として、平成16年より林野庁北海道森林管理局と共催で、市民参加のもとバイオブロック苗木(カミネツコン)を作成し、定山溪国有林への植樹を実施。	●			●	●		◆		◆		
128	◎	●		H30	石狩	札幌市	札幌市					●				過年度植樹祭実施地において、下草刈りや下枝払いなどの育樹体験や自然と親しむためのレクリエーションなどを実施。	●			●			◆				
129	◎		●	H29	石狩	札幌市	札幌市					●				将来を担う子どもたちを対象として出前授業を実施し、下水道が水環境の保全に果たす役割や大切さを重点的に伝え、情報発信を行う。				●			◆	◆		◆	
130	◎		●		石狩	札幌市	札幌市					●				市立小学校で取り組まれている川に関する学習成果(川の生き物:動物や植物、水環境:水質、川の役割(治水・利水、環境)、水の循環、川の歴史など)を広く展示することで市民の川への関心を高める。				●			◆			◆	
131	◎		●		石狩	札幌市	札幌市					●				出前講座「ウォッピーと学ぼう!～環境にやさしいさっぽろの水道～」水道水をつくる過程で、どのような面で環境に配慮した取り組みを実施しているのか紹介している。				●			◆			◆	
132	◎		●		石狩	札幌市	札幌市					●				水道局の環境負荷の状況や環境配慮の取り組みの紹介及び、環境保全の取り組みによる環境負荷や経費の削減状況を定期的に公表・報告している。				●						◆	
133	◎		●	H12	石狩	札幌市	札幌市					●				札幌市生涯学習センターでは、高度で継続的かつ体系的な学習機会を提供する「さっぽろ市民カレッジ」を開設し、環境に関する分野の講座も実施している。				●			◆	◆		◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究		
134	◎		●	H18	石狩	札幌市	札幌市						●		札幌市青少年科学館において、市内等の企業や団体と連携し、環境への取組事例を体験型ブースで紹介するイベントを実施している。			●				◆	◆		◆			
135	◎		●	H18	石狩	札幌市	札幌市						●		学校給食の調理くずや食べ残しを利用した堆肥で育てた作物を全小中学校の給食に取り入れるという食物の循環の取組を実施。また、小中学校の「フードリサイクル堆肥活用校」(212校)で堆肥を活用した栽培活動等に取り組んだ。児童生徒がこの取組を通じ、フードリサイクルの目的や地産地消、食べ物や物の大切さなどについて学んだ。当該事業に係る関係部局、団体が共通理解を図り円滑な取組を行うことを目的とし「さっぽろ学校給食フードリサイクル」連絡会議を年2回開催。				●			◆		◆				
136	◎		●	H21	石狩	札幌市	札幌市						●		全ての市立園・学校において、「環境」をテーマとした取組を実施するとともに、教育課程研究実践校として5校を指定し、持続可能な社会の実現に向けた環境に関する活動について研究実践を進め、研究成果について全ての園・学校に周知している。 札幌市の全ての市立園・学校では、自校において節電、節水、ごみ減量などの取組を行っていることから、教育委員会が「エコスクール宣言校」と認定している。そして、「環境首都・札幌」の宣言日である6月25日の前後2週間を「さっぽろ環境ウィーク」とし、この期間を中心に「環境」をテーマとした取組(エコアクション)を重点的に実施している。						●		◆					◆
137	◎		●		石狩	札幌市	札幌市						●		学校における環境教育を実践する担い手を育成するため、専門的な研修講座を開講しているほか、「持続可能な社会の創り手」となる子どもを育成するため、SDGsに関する研修を実施している。							◆						
138	◎		●		石狩	札幌市	札幌市						●		琴似発寒川と左股川の河畔約12kmにおいて、各連合町内会や地元の企業・団体等の有志により清掃を実施。毎年春(5月)と秋(9月)の2回行っている。							◆		◆				
139	◎		●		石狩	札幌市	札幌市						●		地域に身近な川を理解し自然に親しむため、各連合町内会が主体となり、西区内の琴似発寒川及び左股川6会場でやまめの稚魚30,000匹の放流を実施。							◆						

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連									
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究			
140	◎		●		石狩	札幌市	札幌市						●											◆					
141	◎		●		石狩	札幌市	札幌市						●											◆					
142	◎		●		石狩	札幌市	札幌市						●											◆		◆			
143	◎		●		石狩	札幌市	札幌市						●											◆					

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連												
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究						
144	◎		●	H20	石狩	札幌市	札幌市					●			区民協議会支援事業(国道12号花いっぱいプロジェクト)	区内の各地区まちづくり会議、地域活動団体、学校、企業等で組織する「あつべつ区民協議会」が企画・実施する国道12号沿い歩道植樹柵への花苗植栽活動に対し、花苗やボカシ(たい肥促進剤)の購入等を支援する。						●			◆	◆						
145	◎		●	H28	石狩	札幌市	札幌市					●			厚別南地区おもてなし花いっぱい事業	地区内住民・来街者への快適な環境の提供、事業実施を通じた町内会、関係団体間の連帯感の醸成、ネットワーク構築の促進を図ることを目的とし、植樹ます等へ花苗を植栽する。また、厚別南会館前に厚別区マスコットキャラクターの立体花壇を設置し、防犯・交通安全等の啓発・意識向上を図る。									◆	◆						
146	◎		●	H18	石狩	札幌市	札幌市					●			青葉中央公園ジャック花いっぱい運動	青葉中央公園にある花壇のうち、使われていない部分を借り受け、地区で活動する各種団体に管理してもらう。土起こし、植栽から日常の手入れなどは、すべて住民が自主的に行う。											◆	◆				
147	◎		●	H15	石狩	札幌市	札幌市					●			青葉中央公園ジャック自然とふれあおう	子どもたちに普段とは違った視点から自然を観察してもらう目的でツリーイング(ロープを使った木登り)体験会を開催。また、札幌市環境教育リーダーの引率で青葉中央公園を散策し、公園内の動・植物を観察する自然観察会を合わせて実施し、青葉中央公園のホタルの生息に向けた取組についても学ぶ機会とする。ホタルの鑑賞会も行う。									◆	◆						
148	◎		●	H23	石狩	札幌市	札幌市					●			小学校児童との地域交流事業	札幌市立もみじの森小学校・もみじの丘小学校の児童と地域住民と共に、学校付近の植樹柵、花壇等に花苗を植え、その後の維持管理(水やり・雑草取り)を行う。												◆	◆			
149	◎		●	H22	石狩	札幌市	札幌市					●			清田区アダプト・プログラム	地域団体や企業等による道路の清掃など、一定区画の公共の場所における継続的な環境美化活動に対し、行政がその活動を支援している。(14団体参加)	●												◆	◆		
150	◎		●	H17	石狩	札幌市	札幌市					●			白旗山自然探検隊	清田区のシンボルである「白旗山」において、自然に詳しい案内人と散策用歩道を歩きながら、植物・虫・鳥などの特徴や生態についての説明を受け、清田区のシンボル・白旗山の自然への理解を深めることを目的として実施している。											◆	◆				
151	◎		●		石狩	札幌市	札幌市					●			ごみゼロの日キャンペーン	ごみゼロの日(5月30日)に、清掃・美化活動の一環として、「清田区クリーンさっぽろ衛生推進協議会」(事務局:豊平・南清掃事務所)との共催で、区役所周辺のごみ拾い、ポイ捨て防止の街頭啓発及び区役所前(御料線沿い)の花苗植花を行っている。	●												◆	◆		
152	◎		●	H12	石狩	札幌市	札幌市					●			ホタル観賞事業	ホタル成育のための環境整備や観賞会を通じて、区民に自然環境の保護・保全について関心を持ってもらおうと、NPO法人「札幌清田ホタルの会」の協力の下、ホタル幼虫放流式及びホタル観賞会を開催している。													◆	◆		

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連									
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究			
153	◎		●	H8	石狩	札幌市	札幌市						●			子どもや地域住民への地域の自然や環境について考える機会の提供とともに、環境に配慮したまちづくりに主体的に取り組むきっかけとする。	●	●			◆								
154	◎		●	H25	石狩	札幌市	札幌市						●			札幌市が管理する白石区内の道路におけるボランティアによる環境美化活動を支援し、環境美化に対する市民意識の高揚を図るとともに、市民と行政との協働による環境美化活動を推進する。	●				◆			◆					
155	◎		●	H16	石狩	札幌市	札幌市						●			3公園に自生するスズラン、ミズバショウ、カタクリなどを、地域住民の手により保全する活動を推進する。自然観察会のほか、専門家による帰化植物の抜き取り・ススキの刈り取りなどの作業指導も行っている。	●	●	●	●	◆	◆							
156	◎		●	H20	石狩	札幌市	札幌市						●			川下公園ライラックの森をガイドするツアー。日本におけるライラックの歴史や生態についてなどガイドする。					◆	◆				◆			
157	◎	●		H30	石狩	札幌市	札幌市						●			近隣小学校の総合学習として、公園内にある動植物や施設維持について生徒に説明する。						◆							
158	◎		●	H19	石狩	札幌市	札幌市						●			水資源豊かな西岡公園において、その豊かさの指標となるトンボの調査を行う事業。札幌市近郊の小学生を対象に参加者を募り活動している。指導者は北海道トンボ研究会、ボランティアスタッフ、公園スタッフからなる。春～秋はトンボの分布調査、冬に調査結果をまとめた報告展を実施している。主な受賞歴：日本動物学会札幌大会ポスター優秀賞(H30年度)、札幌環境賞市長賞(H28年度)、環境省子どもホタルレンジャー(H28年度)、コココーラ環境教育賞優秀賞(H27年度)							◆					◆	
159	◎		●	H21	石狩	札幌市	札幌市						●			水資源豊かな西岡公園において、その豊かさの指標となる水生生物の調査を行う事業。札幌市近郊の小学生を対象に参加者を募り活動している。指導者は、市内大学在籍研究者、ボランティアスタッフ、公園スタッフからなる。春～秋は水生生物の分布調査、冬に調査結果をまとめた報告展を実施している。主な受賞歴：日本動物学会札幌大会ポスター優秀賞(H30年度)、コココーラ環境教育賞優秀賞(H28年度)、日本水環境学会北海道支部クリオネ賞(H28年度)							◆						◆
160	◎		●	H22	石狩	札幌市	札幌市						●			西岡公園のボランティア団体。西岡水源池周辺の植物層の調査および標本化を行い、札幌市博物館活動センターへ収蔵しているほか、クリンソウ生息数の観察、また特定外来生物オオハングソウの防除活動を実施している。									◆		◆	◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分					取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連						
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村			北海道	国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供
161	◎		●	H25	石狩	札幌市	札幌市					●			札幌市内大学に在籍する生物研究者が、それぞれの研究分野について西岡公園管理事務所内で市民向けにパネル展示および解説を行い、外来種への注意喚起も併せて行う事業。			●		◆					◆
162	◎		●	H28	石狩	札幌市	札幌市					●			外遊びにまだあまりなれていない小学生を対象に、カエルや昆虫に触れるワークショップを開催。屋外で生きもの探しを行い、屋内で専門家から生きものについてのスライドショーと解説を受けることが出来る事業。			●						◆	◆
163	◎	●		H30	石狩	札幌市	札幌市					●			月寒公園において小学生を対象としたトンボの観察会を3回実施、野鳥の観察会を1回実施し、身近な自然環境と生息する生きものへの理解を深めるきっかけとしている。			●						◆	
164	◎		●	H29	石狩	札幌市	札幌市					●			近隣小学校と連携し、総合学習で旭山記念公園の歴史や自然環境を調査し、学校新聞を作成する内容で実施し、地域・環境との関わりについて学ぶ。			●						◆	◆
165	◎		●	H26	石狩	札幌市	札幌市					●			園内に飛来・生息する野鳥を季節毎に観察する。野鳥の生態や周辺環境の解説を行うイベント。			●						◆	
166	◎		●	H25	石狩	札幌市	札幌市					●			園内に生息する動植物・昆虫・樹木など、生き物の観察・解説を行うイベント。			●						◆	
167	◎		●	H27	石狩	札幌市	札幌市					●			専門家による生物多様性や生態系、野鳥や魚類等の生物の特徴や生態についてのトークイベント。			●						◆	◆
168	◎	●		H30	石狩	札幌市	札幌市					●			旭山記念公園の倒木処理等で発生した材を利用し、薪割りを行うイベント。薪は当該公園内の施設に設置された薪ストーブの燃料として再利用する。			●						◆	
169	◎		●	H29	石狩	札幌市	札幌市					●			生き物を観察し、生き物のありのままの姿や生き物同士の関係性について、四季を通じて子ども達と考えるイベント。			●						◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連																		
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究												
170	◎		●	H15	石狩	札幌市	札幌市						●		自然観察会	ボランティア団体と共同で、四季を通じて年5回、市民を対象とした自然観察会を実施し、動植物知識の向上や、森林の役割、野生鳥獣との共生についての啓発を行っている。							●		◆													
171	◎		●	H15	石狩	札幌市	札幌市						●		トンカチ広場	ボランティア団体と共同で、公園内の自然素材や、本来焼却処分される倒木・伐木によりできた植物残渣等を活用して工作体験会を実施している。													◆									
172	◎		●	H26	石狩	札幌市	札幌市						●		前田北小学校エゾアカガエル勉強会	毎年3年生を対象に、園内で産卵したエゾアカガエルの卵を用い、ふ化からカエルになるまでを観察し、公園内の自然環境や両生類の生態等を学ぶ機会づくりをしている。													◆									
173			●	H28	石狩	札幌市	(公財)札幌市公園緑化協会						●		「知る・見る カニさん、ザリガニさん」	・豊平川に生育するカニや「指定外来種」であるザリガニについて、親子を対象とした勉強会を開催。														◆								
174			●	H28	石狩	札幌市	北海道、(公財)北海道産業廃棄物協会						●		北海道・環境の未来育成事業(セミナー開催)	・「3R」をテーマにして、若年者層(学生等)を中心に参加者を募り、講演や企業も参加するワークショップを通じて、環境保全に向け活躍できる業界や職場への関心と理解の促進を図った。平成31年1月実施、参加者26名。													◆	◆	◆							
175			●	H28	石狩	札幌市	特定非営利活動法人北海道環境カウンセラー協会						●	●	環境白書及び環境基本計画を読む会 (環境省北海道環境パートナーシップオフィス(EPO北海道)との共催事業)	環境白書及び環境基本計画を読む会 8月20日(月)10:00～12:00札幌市環境プラザ 環境研修室 参加者:71名	●	●	●	●										◆	◆	◆						
176			●	H18	石狩	札幌市	特定非営利活動法人北海道環境カウンセラー協会						●		北海道環境カウンセラー協会総会基調講演	6月2日(土)14:00～15:15、札幌エルプラザ2階 環境研修室1・2 基調講演:「初心者向け野鳥講座～ウトナイ湖の渡り鳥の暮らし～」 講師:財団法人日本野鳥の会ウトナイ湖サンクチュアリ・ネイチャーセンターチーフレンジャー 瀧本 宏昭氏 参加者:52名	●	●	●													◆						
177	◎		●		石狩	札幌市	特定非営利活動法人北海道環境カウンセラー協会						●	●	エコアクション21導入セミナー(エコアクション21中央事務局主催事業実施協力、公益財団法人北海道環境財団共催)	エコアクション21導入セミナーの開催(6月19日から8月1日) 以下の6会場で実施。各会場とも開催は14時～16時。 旭川会場:平成30年6月19日(火) 旭川産業創造プラザ研修室 函館会場:平成30年6月27日(水) 函館コミュニティプラザGスクエア多目的ホール 札幌会場:平成30年7月5日(木) 札幌エルプラザ 帯広会場:平成30年7月10日(火) とかちプラザ会議室304 北見会場:平成30年7月20日(金) 北見市民会館5号室 釧路会場:平成30年8月1日(水) 釧路市民文化会館会議室1号 参加企業数22社、参加人数23名	●	●	●	●																	◆	◆

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連							
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究	
178			●	H18	石狩	札幌市	特定非営利活動法人 北海道環境カウンセラー協会			●	●					講演「SDGsの視点を踏まえた持続可能な地域づくり」 サブテーマ:(地域循環共生圏の構築に向けて) 講師:RCE北海道道央圏協議会事務局 有坂 美紀 様 講演「ESDの視点を取り入れたファシリテーション技術の向上について」 サブテーマ:(参加・体験型環境教育・学習、意思決定の場での課題解決サポート) 講師:環境省北海道環境パートナーシップオフィス チーフ 溝渕 清彦 様 参加者:39名	●	●	●			◆				◆	
179			●	H27	石狩	札幌市	(株)NICHIGO			●						本社建築に伴い、正面玄関花壇の一部を役員・従業員の有志で結成される花壇クラブに提供し、花一杯運動に取り組んでいる。	●			●			◆				
180			●	H20	石狩	札幌市南区	たか環境コンサルティング			●						・コンサルタント事務所として兼用している木造戸建て住宅の光熱エネルギー使用量をH30年(暦年)において、H21年(基準年)比65.8%(前年比1.6%(前年度の旅行を考慮した補正值では3.9%))削減した。 ・削減の主な要因は、H29年までは省エネ建物(長期優良住宅)への建替え、太陽光発電の導入、建物断熱改修、高効率暖房エアコン設備の導入であるが、H30は設備の使用量・運転方法の改善に努めた。 ・光熱エネルギー使用量の削減等により、CO2排出量は、電気事業者のCO2排出係数が1.49倍になったにもかかわらず、車のガソリン使用量、燃やせるごみの排出に伴うものを含め、H30年はH21年比11.2%(前年比2.7%)削減した。 ・実施主体では、これらの活動の調査・分析、改善計画、運転方策策定・管理、監視・測定、結果の統計処理及び評価等を協働した。	●	●		●			◆				
181			●	H20	石狩	札幌市南区	たか環境コンサルティング			●						・コンサルタント事務所として兼用している一般家庭住宅の燃やせるごみの排出量をH30年(暦年)において、H23年(基準年)比20.6%削減した。 ・リサイクル率(古紙、びん・缶・ペット、剪定枝等/ごみ全量)については、H30年までの7年間に於いて年平均1P程度向上した。 ・実施主体では、ごみの排出に伴う分別・予備処理、監視・測定、結果の統計処理及び評価等を支援した。	●	●		●			◆			◆	
182			●	H26	石狩	札幌市	北海道造園コンサルタント・東洋実業コンソーシアム			●						サポーターワークショップ(ボランティアインタープリター育成)				●			◆	◆			
183	◎		●	H26	石狩	札幌市	北海道造園コンサルタント・東洋実業コンソーシアム			●	●					ホテルの復活再生事業に取り組んできた近隣の拓北高校閉校に伴い、継続してきたホテルの育成及び放流会・光の観察会を地元のNPO法人と共に茨戸川緑地で継続する	●						◆		◆		

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究		
184	◎		●	H19	石狩	札幌市	(株)ハイデックス・和島	●					●		ボランティアサポートプログラム 北光地下舗道清掃(札幌市東区北34条東8丁目)	北光地下舗道(札幌市東区北34条東8丁目)7月21日・8月9日 ゴミ拾い、壁清掃、階段清掃、排水路清掃、蛍光灯ボックス・本体清掃など	●	●				◆		◆				
185			●	H19	石狩	札幌市	(株)ハイデックス・和島	●							札幌新道花植・植栽活動(札幌市東区北34条東8丁目付近)	札幌新道(札幌市東区北34条東8丁目付近)舗道スペースにて 5月28日・6月6日・6月7日・6月22日 雑草抜き、整地、清掃、植栽・花植	●	●	●	●		◆						
186	◎		●		石狩	札幌市	リサイクルアート展実行委員会				●				リサイクルアート展2018	・2018/7/6~7/8札幌駅前地下歩行空間キタサンHIROBA ・使用しなくなった素材を使って、制作者がアート作品として独創的な息吹を吹き込むことで、リサイクルの可能性や未来環境への大切な想いを伝えます。 行政・学校・企業などが一体となってリサイクルをテーマとしたアートイベントを開催し、循環型社会の実現に寄与することを目的にしています。		●	●	●		◆		◆				
187	◎		●		石狩	札幌市	北海道自然観察協議会				●				夏休み親子自然観察会	小学生を対象に、自然と触れ合い、注意深く観察してそれを記録することにより、自然の仕組みや自然の大切さ、自然を理解を深めるとともに、体験をとおして自然への親しみと保全への気持ちを醸成する。				●			◆					
188	◎		●		石狩	札幌市	北海道循環型社会推進課及び北海道廃棄物処理団体懇話会				●		●		循環型社会形成パネル展	廃棄物の適正処理やリサイクルの普及啓発を目的として、パネルの展示や、啓発パンフ、啓発資材の配布を実施。 実施日:平成30年10月3日、4日 来訪者 241名 参加団体:北海道、北海道産業資源循環協会、北海道環境整備事業協同組合、北海道浄化槽協会、北海道環境保全協会				●	●				◆	◆		
189			●	H29	石狩	札幌市	道環境生活部気候変動対策課	●					●		水素や燃料電池に関する実験教室(当課主催「環境フェスタinチカホ」で開催)	水素を合成する実験など通じて、クリーンエネルギーである水素に対する認知度や理解度の向上を図るもの。 対象:小中学生				●	●			◆				
190			●	H20	石狩	札幌市	道経済部環境エネルギー室、(株)イトーヨーカドー	●					●		省エネルギー・新エネルギー普及啓発展	地域の商業施設等と連携し、広く道民へ省エネルギーや新エネルギーの機器・パネル展示や情報提供等を実施。 ・アリオ札幌、札幌駅前通地下歩行空間(サイエンスパーク)等		●	●								◆	
191	◎		●	H21	石狩	札幌市	NPO法人北海道市民環境ネットワーク			●		●			ラブアースの森づくりin札幌	札幌市茨戸川緑地公園内の植樹地の森づくりのための育樹作業(間伐・枝打ち等)を実施。	●				●			◆		◆		
192	◎		●	H22	石狩	札幌市	NPO法人北海道市民環境ネットワーク			●	●	●			きたネットフォーラム	北海道の自然環境保全活動に取組む市民への情報発信と交流・ディスカッションの場として開催。 2018年度のテーマ「都市のクマとヒト」~地域住民と野生動物は豊かさを分かち合えるのか?環境共生とヒグマ管理の調和的実現への挑戦~として、主にヒグマとの共生についてディスカッションした。				●	●		◆		◆	◆		

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究		
193	◎		●	H21	石狩	札幌市	NPO法人北海道市民環境ネットワーク			●					きたネットカフェ	身近なテーマから環境活動を学ぶために実施。 1.環境団体と企業のSDGsの実現についてのセミナーとワークショップ 2.昆虫目線の北大自然観察会と、北海道の生物多様性と分類学のセミナー		●	●			◆				◆		
194			●	H3	石狩	江別市	えべつ地球温暖化対策地域協議会、江別市			●	●	●	●		えべつ環境広場	・市民団体、企業、教育機関、江別市等が連携し、毎年環境月間の6月に開催 ・食材使いきりレシピ講習会、映画上映会、講演会、スタンプラリー抽選会など ・H30は670名が参加		●	●	●			◆		◆	◆		
195			●	H18	石狩	江別市	江別市						●		ごみ減量体験講座「買い物ゲーム」の実施	・ごみ、リサイクルなどの身近な環境問題への意識啓発を目的に実施 ・運営はNPO法人に委託し、模擬店での買い物、ごみ量のチェック等を行うゲームなど ・H30は市内16小学校903名が参加									◆			
196			●	H21	石狩	江別市	江別市						●		夏休み環境学校「水辺の自然塾」の実施	・市内の水辺を身近に感じてもらい、環境保全意識の高揚を図ることを目的に実施 ・川の中へ入って生物を採取しながら生態観察、川流れなどを体験後、水槽に入れて観察、図鑑作りを実施 ・H30は小学4～6年生39名が参加									◆			
197			●	H22	石狩	江別市	江別市						●		江別市域「空中写真(航空写真)」を使った出前環境授業	・過去から現在にかけて市全域を捉えた空中写真を体育館等で展開して実施 ・授業は酪農学園大学生が担当し、大学生の環境教育実践の場としても活用 ・H30は市内9小学3～5年432名が参加									◆	◆		
198			●	H25	石狩	江別市	江別市						●		冬休み体験学習「ソーラー発電教室」の実施	・体験型の環境教育の機会を提供し、日常生活における環境負荷軽減と環境保全に係る意識を育むことを目的に実施 ・地球温暖化等の講義、太陽光発電施設の見学、ソーラーエコハウス製作など ・H30は小学生55名が参加									◆			
199			●	H14	石狩	江別市	江別市						●		えべつ市民環境講座	・一般公募の市民を対象に様々な視点から環境について考える5回連続講座 ・H30は166名(延べ)が参加		●	●	●					◆			
200			●	H28	石狩	江別市	えべつ協働ネットワーク			●	●				出前環境学校	・江別市からの委託 ・放課後児童クラブ等を対象にエネルギー・自然環境などを学ぶ出前環境学校 ・H30は16クラブ等で549名(延べ)が参加		●		●	●			◆	◆			
201			●	H6	石狩	恵庭市	恵庭市郷土資料館						●		星空観察会	・天体望遠鏡を使い、四季を通じた月や星などの観察を実施。 ・身近な天体に触れ、わたしたちが住むまち、地球、ひいては地球を取り巻く宇宙について理解を深めることができた。 ・年2回開催 参加者 延36人									◆			

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連							
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究	
202			●	H19	石狩	恵庭市	恵庭河川愛護会			●						<ul style="list-style-type: none"> ・漁川・茂漁川にヤマメ稚魚を放流し、参加者(市内小学校4校・319名)にヤマメの生態学習や河川愛護意識向上に努めた。 ・7月7日(河川愛護月間)に河川愛護会会員の他、市内企業等が参加して、漁川・茂漁川の河川敷一斉清掃を実施。約390名が参加。 ・河川敷花壇の花苗植栽及び維持管理。 ・河川愛護会会員による河川パトロールの実施。 	●	●	●	●		◆					
203			●	H20	石狩	恵庭市	恵庭市立松恵小学校	●							<ul style="list-style-type: none"> ・遠足目的地、帰路のゴミ拾い(全校生徒) ・緑の募金活動(5・6年) ・川の環境保全活動、ゴミ拾い(全校生徒) ・赤い羽根募金活動(全校生徒) ・林間学校、森林学習(全校生徒)等 	●		●				◆					
204			●		石狩	恵庭市	(株)アレフ			●					<ul style="list-style-type: none"> ・えこりん村の「ふゆみずたんぼ」において、「指定外来種」であるトノサマガエルを捕獲するとともに、外来種の問題を学習。H30は、トノサマガエル(オタマジャクシ含む)2,487匹を捕獲。 	●		●					◆				
205			●		石狩	恵庭市	市内小中学校	●							<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミゼロの日(5/30)に合わせた登下校時や授業内でのゴミ拾いの実施。 ・校外学習目的地や登下校時の通学路ゴミ拾いの実施。 ・学校敷地内外の落ち葉拾いの実施。 ・各部活動ごとに学校周辺を分担し、放課後にゴミ拾いを実施。 	●		●				◆					
206			●		石狩	恵庭市	市内小中学校	●							<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間等を用い、学校周辺の河川周辺の環境・生態系等を調べる授業を実施。 ・商工会議所の協賛により、各校にてサケの稚魚を飼育し、4月に放流式を開催した。 ・一部学校でヤマメの稚魚を飼育、6月頃に放流を行う。 	●	●	●			◆		◆				
207			●		石狩	恵庭市	市内小中学校	●							<ul style="list-style-type: none"> ・各校でリングプルやペットボトルのエコキャップを収集。 ・収集したペットボトルキャップはポリオワクチンに、リングプルは車椅子と交換し、社会福祉協議会等へ寄贈している。 			●	●			◆		◆			
208			●		石狩	恵庭市	市内小中学校	●							<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校で、コミュニティ・スクールとしての活動や土曜授業等の時間を用いて、地域の花壇への花植えや整備を行っている。 ・松恵小学校では、東恵庭環境保全会・東恵庭松恵クラブ・松恵小学校PTAと協力し、校舎向いのフラワーロード整備を行っている。 	●		●	●			◆		◆			

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連				
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進
209			●		石狩	恵庭市	市内小学校	●							●	●		◆	◆					
210			●		石狩	恵庭市	すずらん保育園 すみれ保育園 保育園児と保護者及び保育者					●							◆	◆				
211			●	H29	石狩	恵庭市	恵庭市教育委員会					●							◆					
212			●	H26	石狩	恵庭市	恵庭市役所ボランティア サークル・シボラ	●	●	●	●	●					●		●	◆	◆			
213			●	H25	石狩	恵庭市	えにわ市民サケの会	●	●	●	●	●					●	●	●	◆	◆			
214	◎		●	H29	石狩	恵庭市	石狩振興局(環境生活課)					●	●					●	●	●	◆	◆	◆	
215			●	H27	石狩	石狩市	いしかり海辺ファンクラブ					●						●		●	◆		◆	
216			●	H14	石狩	石狩市	石狩浜夢の木プロジェクト					●						●		●	◆		◆	
217			●	H28	石狩	石狩市	石狩市立花川南小学校	●										●		●	●	◆		

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連						
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究
218			●	H28	石狩	石狩市	イオンチアーズクラブ	●						石狩市の動物について学ぶ	・石狩市にいる動物について(絶滅危惧種・外来種など)	●		●			◆					
219			●		石狩	石狩市	石狩市立石狩小学校	●						石狩浜における環境教育の実施	・砂浜海岸の特徴(砂浜-砂丘(砂丘草原)-海岸林という地形と植生)を学ぶ。 ・石狩海岸の問題点(バギー車による砂丘破壊、ゴミ不法投棄や漂着ゴミ)を知る。 ・三線浜にてゴミ調査をする。	●		●	●		◆					
220			●		石狩	石狩市	石狩市立石狩中学校	●						石狩浜における環境教育の実施	・石狩海岸の自然と問題点を見る ・ハマナスのジャム作りや移植を通して地元の自然に興味をもつ	●		●	●		◆					
221			●		石狩	石狩市	石狩市立南線小学校	●						石狩浜における環境教育の実施	・日本海、石狩川、砂丘と砂嘴の形成、自然草原、石狩灯台の位置、石狩湾の眺望 ・フィールドビンゴをしながら海浜植物を観察。実際に海浜植物に触れながら特徴や役割を学ぶ ・砂丘の植物調べ・海側の砂丘浸食面の観察・石狩海岸の貴重性を学ぶ ・ハマナスの実を使用したジャム作り	●		●	●		◆					
222			●	H28	石狩	石狩市	石狩市立南線小学校	●						エネルギー学習	・風車の見学 ・発電自転車体験 ・地球温暖化の講話とボードゲーム「ガバチョ」				●			◆				
223			●	H29	石狩	石狩市	石狩市環境保全課	●	●	●				石狩浜の外来種について知る	・石狩浜にいる国内外来種アズマヒキガエルについて ・終生飼育について				●			◆				
224	◎	●		H30	石狩	石狩市	石狩市立緑苑台小学校	●						石狩浜における環境学習の実施	・石狩浜海浜植物保護センターの見学 ・石狩浜の成り立ち、海浜植生について学ぶ	●		●	●		◆				◆	
225	◎		●	H21	石狩	石狩市	NPO法人北海道市民環境ネットワーク		●		●			ごみ拾いビーチウォーク	ラブアース・クリーンアップin北海道のメインイベントとして開催。地域の環境保全と、北海道民の環境意識の向上を目的に、石狩浜でごみ拾い活動を実施。	●	●		●		◆		◆			
226			●	H16	石狩	千歳市	千歳市					●		環境啓発事業	・地球温暖化の影響や原因を理解し、日常生活における温暖化防止活動を実践にためらうため、小学生を対象に参加体験型「こども環境教室」を実施 ・市内小学4年生に「こども環境白書」を配付				●		◆				◆	
227			●	H25	石狩	千歳市	千歳市					●		環境活動スクール制度	・小学4年生以上中学生を対象に、市が主催または共催する環境関連行事に参加、または自由研究等で環境に関する取組を感想文等で提出されたものを認定				●		◆					
228	◎		●	H28	石狩	千歳市	千歳ウェルカム花ロード実行委員会		●		●	●		千歳ウェルカム花ロードVER.17 除草活動	国道36号線沿いの植樹帯(JR南千歳駅～平和交差点～2空団正門前～千歳市)の除草作業に参加した。	●					◆		◆			

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連										
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究				
229			●	H21	石狩	北広島市	北広島市						●								●	◆	◆				◆			
230			●	H29	石狩	北広島市	(株)アールアンドイー札幌事業所							●							●	●	●	●			◆		◆	
231			●	H18	石狩	当別町	(有)下段モータース							●													◆			
232	◎		●	S63	石狩	当別町	北海道漁業協同組合連合会														●		●	●			◆		◆	
233			●	H12	石狩	石狩管内	NPO法人北海道グリーンファンド							●													◆			
234			●	H22	石狩	札幌市 函館市	北海道グリーン購入ネットワーク							●								●	●	●			◆		◆	◆

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連							
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究	
235	◎		●		後志	小樽市	市内小中学校	●							① 清掃活動 ② リサイクル活動 ③ 自然体験活動	●	●	●	●	◆	◆	◆	◆				
236			●	H23	後志	小樽市	北海道ワイン(株)		●						・ワイン発酵と貯蔵を兼ねるタンクの冷却用排水をヒートポンプで熱交換、機器洗浄用温水として再利用するほか、事務所内の冷暖房にも活用。 ・ワイン製造工程で発生する果実の絞り粕を堆肥化、一部は養羊業へ飼料として提供。	●					◆						
237			●	H20	後志	島牧村	島牧村立島牧中学校	●							・本目海岸の清掃・花の苗植えを通して、生まれ育った地域への感謝の気持ちや協力して取り組む態度を育む。	●					◆						
238			●	S54	後志	島牧村	島牧村教育委員会					●			・島牧の自然や産業を体験学習を通して知り、その大切さなどを学ぶことを目的に実施 ・H30は「川から学ぼう」と題して川の様子や水中・周辺生物の様子を調べる体験学習を実施			●			◆						
239			●	H19	後志	島牧村	島牧村					●			・森が育むきれいな空気や水、その水が流れ込む豊かな海を未来に残すため、植樹活動を実施 ・H30は小学生を含む村民・関係者42名によりミズナラ・ブナの苗木200本を植樹	●		●			◆						
240	◎		●	H15	後志	寿都町	寿都町漁業協同組合 寿都町	●				●			全町民を対象に海岸線5km程度の清掃を実施		●				◆	◆					

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究		
241	◎		●	H18	後志	寿都町	寿都町花いっぱい運動ボランティア協議会			●					花壇の管理や周辺の清掃活動 ・旧NTT前から寿都高校までの国道沿いの植樹帯にマリーゴールドの植栽を実施		●							◆				
242	◎	●		H30	後志	黒松内町	黒松内町ブナセンター、黒松内ぶなの森自然学校、黒松内町教育委員会、(一社)黒松内町観光協会、後志総合振興局、黒松内町			●	●	●	●		黒松内町にて、子どもたちの自然環境に対する知識と感受性を育む学習の場と親子のふれあいの機会を提供することを目的とした水生昆虫・魚類の観察会及び朱太川における水生生物の採集等を実施。(参加者20名)				●	●				◆				
243	◎		●	H24	後志	蘭越町	らぶちゃん街道安全運転を願う会				●				・クリーン作戦(春、秋) ・花植え ・町内をはしる国道5号線を約3kmの間に渡り、ごみ拾いを実施。 ・国道5号線沿いに所在する飲食店及び小学校前で花植えを実施。	●	●							◆		◆		
244	◎		●	H18	後志	蘭越町	蘭越小学校	●							水生生物調査 蘭越高等学校や北海道開発局倶知安開発事務所と連携し、4年生が尻別川の水生生物調査を行った。				●				◆	◆		◆		◆
245			●	H 8	後志	蘭越町	尻別川の未来を考えるオピラメの会			●					・繁殖時期の4～5月に繁殖行動妨害防止と繁殖状況モニタリングを目的に、24時間体制の見守り活動を実施(見守り隊のべ97人、見学者115名) ・飼育親魚から人工採卵し、人工授精を実施。人工授精は一般公開 ・イトウ飼育施設の市民見学会等の実施	●		●	●					◆				
246	◎		●	H29	後志	蘭越町	NPO法人しりべつリバーネット			●					2018年3月4日、蘭越町民センターらぶちゃんホールで、『生物多様性講演会』を開催しました。一般社団法人流域生態研究所 代表理事 所長 妹尾優二さんにご講演いただきました。平日17時からの開催でしたが、60名を超える皆様にご参加頂き、河川環境と動植物の最新情報を現場の声から学びました。		●	●						◆				◆
247			●	H24	後志	ニセコ町	ニセコ町			●	●				7月と8月の2回、町内のルベシベ川で水生昆虫の観察、採取を行った。7月は旭川大学より講師を招き、水生昆虫の仕分作業、顕微鏡での観察、水生昆虫のスケッチ作成を行った。				●	●					◆			

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連									
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究			
248			●	H29	後志	ニセコ町	暮らしと森		●	●			●	●				●	●	●	●		◆			◆			
249	◎		●	H7	後志	ニセコ町	NPO法人しりべつリバーネット			●									●		●			◆			◆		
250	◎		●		後志	真狩村	NPO法人しりべつリバーネット			●										●	●				◆			◆	
251	◎	●		H30	後志	倶知安町	北海道産業廃棄物協会後志支部、後志総合振興局、倶知安町				●	●	●							●	●	●			◆			◆	
252			●	H13	後志	泊村	泊村立泊小学校	●												●	●				◆				
253			●		後志	神恵内村	神恵内村					●								●					◆			◆	
254			●	H8	後志	ニセコ町・蘭越町	NPO法人しりべつリバーネット			●											●	●	●	●		◆			
255			●		胆振	室蘭市	室蘭市立海陽小学校	●													●					◆			
256			●	H28	胆振	室蘭市	室蘭市立高砂小学校	●													●				◆	◆			

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連									
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究			
257			●		胆振	室蘭市	室蘭市立旭ヶ丘小学校	●							総合的な学習の時間 「地球の環境」	・外部講師を招き、「鳴り砂」を通して身近な環境問題に興味関心をもち、環境保全に係る学習を深める。	●	●			◆	◆							
258			●	H28	胆振	室蘭市	室蘭市立蘭北小学校	●							総合的な学習の時間 「環境プロジェクト」	・外部講師を招き、北海道に生息する特徴的な生き物(ヒグマ)の生態について学習し、自然界との共存、環境保護について理解を深める。	●		●			◆	◆						
259			●		胆振	室蘭市	室蘭市立喜門岱小学校	●							総合的な学習の時間 「春の恵み山菜を味わおう」	・学校周辺の野山にある春の恵み「山菜」を知る、探す、食する活動を通して、自然とふれあう喜び、季節限定の食文化の素晴らしさを感じる。	●	●	●			◆							
260			●		胆振	室蘭市	室蘭市立室蘭西中学校	●							特別活動 「電信浜海浜清掃」	・電信浜海岸の清掃を通して、生まれ育った地域への感謝の気持ちや協力して取り組む態度を育む。	●		●	●			◆						
261	◎	●			胆振	室蘭市	室蘭市立白蘭小学校								総合的な学習の時間 「自然たんけんたい」	・外部講師を招き、室蘭、白鳥台の自然や生き物についての話を聞く。 ・ピオトープで野外観察活動を行う。 ・地域の自然や生き物を大切に守っていく活動や自分たちにできることをまとめる。	●		●			◆	◆						
262			●		胆振	室蘭市	室蘭イタンキ浜鳴り砂を守る会			●					イタンキ浜鳴り砂海岸清掃保全活動	室蘭イタンキ浜鳴り砂を守る会と連携し、室蘭イタンキ浜の鳴り砂海岸の保全のため、海岸清掃に参加(参加者132名)	●						◆		◆				
263			●		胆振	室蘭市	NPO法人ピオトープ・イタンキin室蘭			●					市民ホテル観察会	NPO法人ピオトープ・イタンキin室蘭と連携し、室蘭市イタンキ浜潮見公園に造成したピオトープの観察池で、ヘイケボタルの観察を行う学習会を開催(参加者90名)			●				◆						
264	◎	●		H30	胆振	室蘭市	むろらんカルチャーナイト実行委員会			●					むろらんカルチャーナイト2018	室蘭市内出公共施設等を夜間解放し、地域の文化を楽しむ「むろらんカルチャーナイト」と連携し、毎年9月の「オゾン層保護対策推進月間」に3Rの推進と併せて住民の方々に改めて地域環境や未来のことなどについて考えてもらうため、マイエコバッグづくり体験教室を行い、普及啓発を実施。(参加者59名)	●		●			◆							
265	◎	●		H30	胆振	室蘭市	胆振総合振興局			●					いぶりウォームビス&省エネ3Sキャンペーン	室蘭まちづくり放送株式会社(FMびゅー)で実施した、地球温暖化防止に関する取り組みを紹介する「公開収録イベント」に併せて、ウォームビスや省エネ3Sキャンペーンの取組を掲示する「いぶりウォームビス」コーナーを開設し、地球温暖化防止対策について考えるきっかけとして、この冬、参加者自ら実践できる取組を「私の環境宣言」と題して募集した。(宣言者22名)	●		●			◆							
266	◎	●		H30	胆振	室蘭市	胆振総合振興局			●					ぬりえでマイバッグ	室蘭まちづくり放送株式会社(FMびゅー)で実施した、地球温暖化防止に関する取り組みを紹介する「公開収録イベント」に併せて、マイバッグキャンペーンの一環として、普段から持ち歩くオリジナルマイバッグを作るワークショップの開設。(体験者10名)	●		●			◆							

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連					
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供
267			●	H16	胆振	苫小牧市	苫小牧市(苫小牧市環境基本計画推進会議)		●	●		●			●	●	●		◆						
268			●	H22	胆振	苫小牧市	苫小牧市					●			●	●	●		◆						
269			●	H10	胆振	苫小牧市	苫小牧市					●			●	●			◆					◆	
270			●	H23	胆振	苫小牧市	苫小牧市					●			●	●			◆						
271			●	H23	胆振	苫小牧市	苫小牧市					●			●				◆						
272			●	S48	胆振	苫小牧市	苫小牧市					●			●										◆
273			●	H21	胆振	苫小牧市	苫小牧市					●				●									◆
274			●	H19	胆振	苫小牧市	苫小牧市					●				●			◆						
275			●	H23	胆振	胆振	苫小牧市教育委員会	●				●				●			◆					◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究		
276			●		胆振	登別市	登別市立鷺別小学校	●							ボランティア清掃活動 パネル展示 緑化活動	・児童会三役で呼びかけプリントを作成し、通学路のごみ拾いを実施 ・再生可能エネルギーパネルのホールへの設置 ・新1年生記念植樹	●					◆						
277			●	S51	胆振	登別市	登別市立幌別東小学校	●							緑化活動	・新1年生の記念植樹、学校花壇、学級農園 ・ふれあい農園活動への参加			●				◆					
278			●		胆振	登別市	登別市若草小学校	●				●			①再生可能エネルギーパネル展 ②「子ども環境家計簿」の作成 ③全校美化デー ④自然体験学習	①再生可能エネルギーパネルの廊下への設置 ②全校児童による「子ども環境家計簿」の作成 ③全校児童による年5回の校舎の外回り清掃 ④ふおれすと鉱山を活用した自然体験学習及びふれあい農園活動への参加			●			◆						
279			●	H28	胆振	登別市	登別市立富岸小学校	●							緑化活動 自然体験学習 環境教育	・小学3年生による「キウシト湿原」での自然体験学習 ・「キウシト湿原」における環境ボランティアと共同での外来植物の駆除、清掃 ・校内での再生可能エネルギーについてのパネル展示	●	●	●	●		◆						
280			●		胆振	登別市	登別市立青葉小学校	●				●			キウシト湿原自然体験活動	・キウシト湿原の生き物にふれる ・キウシト湿原の自然(昆虫、植物等)を調べる ・キウシト湿原の自然を守るために考える			●			◆						
281			●		胆振	登別市	登別市立青葉小学校	●				●			再生エネルギーパネル展	・再生エネルギーパネル展を開催し、資源について考える			●			◆						
282			●		胆振	登別市	登別市・登別市教育委員会・登別市環境保全市民会議	●	●			●			環境ポスター展	・夏休みに市内の小学生を対象として、地球温暖化防止、自然環境の保護、資源リサイクル、廃棄物削減等をテーマとしたポスターを募集、受賞作品を市内大型店等に展示する事業である。 ・H30は243点の応募があり各賞合計22点を表彰、受賞作品の展示を実施した。			●			◆						
283			●	H20	胆振	登別市	登別市・登別市環境保全市民会議		●			●			子ども環境家計簿の実施	・市内の小学生を対象として「のぼりべつ子ども環境家計簿」を作成し、夏休み・冬休みを利用して取り組んでもらう事業である。 ・H30は夏・冬あわせて全児童数の約82%が実施、結果を登別市環境白書等で公表した。			●			◆						
284	◎		●		胆振	登別市	市内全8小学校	●							自然体験学習	・ふおれすと鉱山を活用した自然体験学習(ハイキング、鉱山観察、鉱石採取等)			●			◆						

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連						
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究
285	◎		●		胆振	登別市	市内3中学校	●							炊事遠足	・ふおれすと鉱山を活用した自然体験学習(周辺散策等)			●			◆				
286	◎		●		胆振	登別市	登別市立幌別小学校	●			●				再生エネルギーパネル展	・再生エネルギーパネル展を開催し、資源について考える			●				◆			◆
287	◎		●		胆振	登別市	登別市立幌別西小学校	●				●			再生エネルギーパネル展	・再生エネルギーパネル展を開催し、資源について考える			●				◆			◆
288	◎		●	H29	胆振	登別市	登別市立幌別中学校	●		●					地域清掃(2学年) 学校花壇(3学年)	5月の土曜授業にて各学年が活動。 地域にも呼び掛けをし、学校花壇には地域の方が植え付けの指導をいただいている。	●		●	●			◆		◆	
289			●	H29	胆振	登別市	(株)アールアンドイー 登別事業所		●						産業廃棄物排出事業者勉強会	当社顧客・関連会社を対象に、法の順守を基本として適切なフローを理解し、環境負荷低減となる排出抑制及びリサイクル室のアップを目指す。	●	●	●	●			◆			◆
290			●	H23	胆振	伊達市	伊達市 (経済環境部環境衛生課)	●				●			こどもエコ川柳	親子間のふれあいの中で環境エコに関する川柳を詠むことにより、環境に対する意識啓発を目的として、市内小学校児童(4~6年生)を対象に「こどもエコ川柳」を募集しました。(527名から528句の応募)		●	●	●			◆			◆
291			●		胆振	伊達市	伊達市立伊達小学校	●							・校区内ボランティア清掃 ・総合的な学習「環境問題について考えよう」	・地域の方々への感謝の気持ちと自分の住む地域への美化意識の向上をねらいとして実施 ・4年生が環境をテーマに探究活動を行い、伊達をハッピータウンにしようと主体的に考える。	●	●	●				◆			
292			●		胆振	伊達市	伊達西小学校児童会	●							リングプル収集活動	家庭で飲んだ缶入り飲料のリングプルを集めることでリサイクルへの関心や意欲・態度を育む。	●	●	●				◆			
293			●		胆振	伊達市	伊達市立長和小学校	●							①全校清掃活動 ②総合的な学習の時間	①小学校区を全校児童が班ごとに分かれて清掃活動を行う。 ②第5学年児童が、日本や地球の環境問題について調べ、自分たちの身近な生活を見つめ直す学習を行う。	●	●	●				◆			◆

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究		
294			●		胆振	伊達市	伊達市立稀府小学校	●			●	●				①環境を守るリサイクル活動について考え、福祉に役立てるために、全児童でリングプルを集め、車いす等に交換する。 ②学校、PTAが協力してリサイクル運動を推進し、児童に環境を守る心を育む。	●	●	●	●		◆						
295			●		胆振	伊達市	伊達市立関内小学校	●	●	●	●	●				①牛乳パック等の回収 ②「エコ川柳」への取組 ③古紙回収 ④自然体験、栽培学習 ⑤「星空観察会」 ⑥自然観察学習	①牛乳パックを回収し、古紙回収業者に販売。 ②「エコ川柳」に取り組むことで、身近なことからできる「節電」「節水」などを意識した取組を行っている。(4年生以上の学年) ③古新聞、段ボール等の古紙を回収することでごみを縮減している。 ④「ふおれずと鉱山」での自然体験学習、学校農園での栽培学習など ⑤伊達市主催の「星空観察会」への参加(希望者) ⑥校外学習で自然観察や動植物の調べ学習を行っている。 総合的な学習の時間(高学年)	●	●	●	●		◆					
296			●		胆振	伊達市	伊達市立黄金小学校	●		●						・NPO法人いきものインク代表を外部講師として招きフィールドワークを行い、生き物の繋がりについて学ぶ。 ・気仙川及び周辺の外来種調査と駆除を通して、環境問題について考える。 ・調べたことを近隣の高等学校の科学部委員の前で発表し、環境問題についての学びを深める。	●	●	●	●		◆		◆				
297			●		胆振	伊達市	伊達市立東小学校	●								生活科 ①「なかよくなるうね 小さなともだち」 ②「生きもの大すき」	①1年生の生活科の学習で校区内にある「NPO法人いきものいんく」に行き、昆虫探し体験などの自然体験を行った。 ②2年生の生活科の学習で豊浦町にある豊浦森林公園に行き、昆虫探し体験などの自然体験を行った。						◆					
298			●		胆振	伊達市	伊達市立大滝小学校	●		●						①総合的な学習の時間「大滝の自然」 ②特活「花壇作業」	①外部講師等を招き、大滝の自然や身近な環境問題に興味関心を持ち、環境保全に係る学習を深める。 ②地域と協働で地域ならびに学校の花壇作業を行った。		●	●	●		◆					
299			●	H24	胆振	伊達市	伊達市立光陵中学校	●								ペットボトルキャップの回収	生徒会総務と特別支援学級が中心主体となり、ペットボトルキャップを回収し、ペットボトルキャップ回収によるブナの植樹活動等に取り組んでいる民間企業に寄付する。	●	●	●			◆		◆			
300	◎	●		H30	胆振	伊達市	伊達市立有珠小学校	●	●		●		●			①治山の森学習 ②サケ稚魚放流 ③牛乳パック等の回収 ④古紙回収	①胆振総合振興局林務課を外部講師として、有珠山治山の森にて植生や環境整備、防災について学ぶ。 ②有珠漁協青年部の協力により、稚魚放流体験と海と人間とのつながりについて学ぶ ③牛乳パックを回収し、古紙回収業者に販売。 ④古新聞、段ボール等の古紙を回収することでごみを縮減している。	●	●	●	●		◆	◆		◆		
301	◎	●		H29	胆振	伊達市	伊達市立伊達中学校	●								①リングプルの回収 ②DCC運動	①生徒会総務が中心主体となり、リングプルを回収し、車椅子を増やす運動に取り組んでいる。 ②登下校中及び校舎内外に落ちているゴミを拾う運動に取り組んでいる。	●	●	●			◆					

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連															
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究									
302			●	H20	胆振	白老町	白老町環境町民会議			●					①夏休み期間中、小学生を対象にヨコスト海岸でゴミ拾いを通じた漂着物調査や、周辺の生物、植物等についてフィールドワーク教室を開催。H30参加者 6名 ②環境全般に関する知識や理解を深めることを目的に、全町民を対象に環境セミナーを開催。H30参加者 48名 ③海岸の見回りや、ボランティア清掃活動を行なう。 当団体は、H29に国交省より道内初の海岸協力団体に指定された。																				
303	◎		●	H29	胆振	豊浦町	豊浦町教育委員会			●		●			豊浦町放課後子供教室「海の生き物さがし」「川の生き物さがし」「森の生き物さがし」 放課後子供教室の学習テーマのひとつとして、NPO法人いきものいんくを講師に、町内の海、川、森林で動植物の観察等を行った。																				
304			●	H13	胆振	白老町	ウヨロ環境トラスト			●					ウヨロ川流域の自然環境保全活動や、白老町の里山や河川などをフィールドに、環境ボランティア活動や環境教育活動を実施	●																			
305			●	H11	胆振	白老町	萩の里公園管理運営協議会			●					萩の里公園の整備・管理運営自然体験学習 萩の里公園の環境整備(雑木林の間伐作業、清掃活動等)や自然を活用した観察会やウォーキングイベント等を行った	●																			
306			●	H28	胆振	白老町	ヨコスト湿原友の会			●					ヨコスト湿原周辺のごみ拾い、ヨコスト湿原に生息する動植物の観察会を実施。また、白老町協力の下、ヨコスト海岸入口に「ヨコスト海岸」の看板を設置した。	●																			
307	◎		●	H27	胆振	白老町	白老町立虎杖小学校			●		●			アヨロ海岸清掃 虎杖小学校、関係団体と協力して海岸の清掃活動を実施。H30参加者 50名	●																			
308			●		胆振	洞爺湖町	洞爺湖町								虻田小学校の5年生を対象に、町有の生ごみ堆肥化施設、洞爺湖中島や火力発電所等を見学することで、自然環境問題の学習機会を提供し、地域の自然を自ら守る意識を育てる。		●	●																	
309			●	H20	胆振	洞爺湖町	UWクリーンレイク洞爺湖			●					洞爺湖町における特定外来生物ウチダザリガニの捕獲調査 ・洞爺湖の50箇所にカゴ罟を設置し、特定外来生物ウチダザリガニを捕獲	●		●	●																

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連						
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究
310			●	H18	胆振	安平町	安平町衛生推進協議会				●				●	●	●	●	●	●	◆					
311			●	H4	日高	新冠町	新冠町		●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	◆		◆		
312			●	H8	日高	新冠町	新冠町		●	●	●	●			●							◆		◆		
313			●	H14	日高	新冠町	にいかっぷネイチャーズクラブ				●				●	●	●	●	●	●	●	◆				
314			●		日高	新冠町	新冠小学校	●							●	●	●	●	●	●	●	◆				
315			●	H29	日高	浦河町	日高振興局(環境生活課)					●	●									◆		◆		
316			●	H27	日高	浦河町	日高振興局(環境生活課)					●	●			●								◆	◆	
317			●	S48	日高	浦河町	日高振興局(環境生活課)			●			●		●									◆	◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連									
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究			
318			●	H26	日高	えりも町	日高振興局(環境生活課)			●	●	●	●	●	ゼニガタアザラシ学習観察会	小中学生とその親を対象に近年えりも岬周辺で漁業被害が問題となっているゼニガタアザラシについて、その生態や漁業問題について学び、人間とゼニガタアザラシの共存について考えるための学習会を開催した。 H31.3.17(日)			●	●		◆			◆				
319			●		日高	新ひだか町	新ひだか町立静内中学校生徒会	●							古紙回収	・生徒会が主体となり、学年ごとに担当地域をまわり、古新聞・雑誌等を回収、業者に引き渡し。 ・リサイクルの大切さを学ぶとともに、生徒の活動資金としている。				●	●			◆					
320			●	H10	渡島	函館市	函館三育小学校	●							環境保全活動、農業、地域環境教室等	・田植え・稲刈り実習 ・そばの栽培と蕎麦づくり ・ミニ風力発電システム、ミニソーラー発電システム、ペレットストーブ等を導入しての環境学習 ・NPO法人の協力を得ての蒜沢河畔林再生プロジェクトの実践	●			●	●			◆		◆			
321			●	H24	渡島	函館市	函館市地球温暖化対策地域推進協議会	●	●	●	●	●	●		はこだてノーマイカーデー	・マイカー利用を控え、環境にやさしい公共交通機関等へ転換するためのきっかけづくりとして実施、バス乗車券、市電割引券等を提供し参加を呼びかけた。 ・H30年度は1,315人が参加、6,120kgのCO2削減効果があった。	●	●							◆				
322			●	H21	渡島	函館市	函館市、函館市地球温暖化対策地域推進協議会、(公財)北海道環境財団	●	●	●	●	●	●		地球温暖化防止について考える講演会(温暖化防止市民講座)	・地球温暖化防止の必要性について市民が考える機会としてH21から市民講座を実施。 ・H30年度は講演、パネルディスカッション、展示等を行い、167人が参加		●	●	●			◆	◆		◆	◆		
323			●	H25	渡島	函館市	函館電子(株)		●						高効率・長寿命・省エネルギーで地球にやさしい職場づくり	・半導体の電子部品製造工程において、省エネルギー化や使用設備の改善を図るとともに、従業員を対象とした環境教育、省エネパトロール等、職場環境改善に向けた取組を実施。	●			●						◆			
324			●		渡島	函館市	函館市						●		出前講座(施設見学を含む)	・地球温暖化、ごみの分別、函館市のごみの状況やごみの減量、リサイクル等についての理解を深めてもらう目的で実施。 ・H30年度は出前講座18回実施、参加者は635人 清掃工場およびリサイクルセンター見学者は48回実施、参加者は1,748人	●	●	●						◆			◆	
325			●	H2	渡島	函館市	函館市		●	●	●	●			はこだて・エコフェスタ2018	・「循環型社会」を構築するために、「もったいない」という考え方を大切にし、ごみを減らし(リデュース)、繰り返し使い(リユース)、資源の再生利用(リサイクル)の3Rの取組を進めていくことや、地球温暖化による異常気象などの様々な環境問題に対し、幅広い年齢層に関心を持ってもらい、次の世代へより良い環境を引き継ぐことを目的に実施。 ・H30年度は約5,600人来場	●	●	●	●					◆		◆	◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連							
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究	
326			●		渡島	函館市	函館市						●		子どもたちが人と環境の関わりについて理解を深めることで、地域に根ざした環境保全活動の環が広がることを目的に実施。 ・H30年度内容:学習会「函館市のごみの現状とごみの減量化・再資源化」リサイクル工作「使用済ペットボトルを使った空気砲作り」 ・参加人数:3団体・162人						◆						
327			●		渡島	知内町	知内町						●		町内会の協力を受け、「ごみゼロの日」を合言葉に、町内全域の清掃を行う。 ・平成30年4月8日実施 ・全13町内会が参加	●	●				◆						
328			●		渡島	知内町	知内町婦人赤十字奉仕団						●		きれいな海岸を守るため、町民・企業が丸丸となって清掃に取り組む。 ・平成30年7月22日実施 ・町民や町内企業から約230名が参加	●	●				◆		◆				
329			●		渡島	木古内町	木古内小学校・中学校	●							小学校・中学校が合同で町内を清掃し、生徒達に環境保全の意識の高揚を図る。						◆		◆				
330			●	H17	渡島	函館市	函館市土木部河川課						●		「亀田川を美しくする会」では、平成2年以降、河川美化への市民意識の啓発を図るため、亀田川沿いの町会が主体となり、学校や企業の協力を得ながら、河口から神山橋までの約5.9kmの湖畔の一斉清掃活動を行ってきており、H30年度は平成30年5月12日土曜日に実施。当社は、平成17年度から本ボランティア活動に参加しており、平成30年度 近藤建設 参加人員は 13名	●	●				◆		◆				
331			●	H17	渡島	函館市	函館市土木部河川課						●		函館大森浜海岸は、住吉漁港から大森浜を経て湯の川に連なり、美しい弓形の海岸線を有し、市民をはじめ湯の川温泉から啄木小公園そして函館山や立待岬を訪れる多くの観光客の目を楽しませる貴重な財産・資源です。例年、海岸への漂流物やゴミが散乱していることから、市民や道・市職員のボランティアにより、今年も7月7日土曜日に清掃活動を実施します。当社は、平成17年度から本清掃活動に参加しており、平成30年度 近藤建設 参加人員は 16名	●	●				◆		◆				
332			●	H15	渡島	函館市	「函館花いっぱい道づくりの会」ボランティア団体						●		2003年から函館新道・函館空港線で、春から秋までお花の植栽活動を行っています。私たちと一緒に「はこだて花かいどう」の活動に参加しませんか。とのことで当社も賛同しこのボランティア活動に毎年参加しており、平成30年度 近藤建設 参加人員は、(函館新道 6月9日土曜日 11名)、(函館空港線 6月16日土曜日 7名)です。	●	●				◆		◆				
333			●		渡島	函館市	渡島総合振興局(環境生活課)						●	●	毎年10月の「3R推進月間」に合わせ、振興局1階ロビーにおいて3Rの普及啓発パネル展を開催した。		●		●						◆		

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連					
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供
334			●		渡島	函館市	渡島総合振興局(環境生活課)				●	●	●	『大沼の自然を見る！聞く！！食べる！！～大沼の「食」から大沼の「自然環境」を学ぼう！～』(H31.2.10開催)	大沼の環境保全の取組の一環として、トークセッションや大沼の自然環境写真展示や動画の上映、大沼食材の試食会及びキーワードラリーを実施し、地域住民への普及啓発を行った。	●	●	●		◆				◆	
335	◎		●	H2	渡島	函館市	渡島総合振興局(環境生活課)	●	●	●	●	●	●	どうぶつ愛護フェスティバル	9月の動物愛護週間中である平成30年(2018年)9月23日に、地域の方に動物愛護と適正飼養について関心と理解を深める目的で、獣医師会、動物愛護推進員、その他ボランティアの方々の協力のもと開催。獣医師によるペットの健康相談や獣医師体験の他、セラピー犬とのふれあいや盲導犬との歩行体験等を実施。			●	●	◆	◆			◆	
336	◎		●		渡島	函館市	渡島総合振興局(環境生活課)	●	●	●	●	●	●	はこだてエコフェスタ2018	「循環型社会」の構築のため、“もったいない”という考え方を大切に3Rの取組を進めていくこと、また、地球温暖化による異常気象など様々な環境問題に対し、幅広い年齢層に関心をもってもらい、次の世代へより良い環境を引き継ぐことを目的として開催。	●	●	●	●		◆				
337			●	H24	渡島	七飯町	大沼ラムサール協議会			●				①大沼及び流域の保全・再生 ②ワイズユース ③交流学习(大沼ラムサール隊)	①外来種の普及啓発イベントの実施 ②地域の保育園や小学校、高校への環境教育活動 ③大沼ラムサール隊(大沼流域に住む小学3～6年生)による環境学習、他湿地との交流会の実施 ④地域で活動する研究者の地元への研究成果報告会の実施	●	●	●	●		◆			◆	
338			●	H3	渡島	八雲町	クリーン熊石運動推進委員会			●				クリーンアップ作戦	「クリーンで潤いのある快適な町の創造を図ること」を目的として平成3年に結成され、八雲町熊石地域の町内会や、小中学校、郵便局などの職域団体、計35団体で構成されている。毎年春と秋の2回(各40日間)をクリーンアップ強調期間として、国道沿いや海岸線、住居周辺のゴミ拾いなどの環境美化活動を展開している。	●					◆				
339			●	H27	渡島	八雲町	八雲町立東野小学校	●						クリーン作戦	全校児童と職員で校区内の清掃活動に取り組んでいる。学校行事の勤労生産・奉仕的行事の時間を1時間をつかい、全校児童を縦割り班4班に分けて各方面に分かれて実施している。平成30年度は、5月2日に実施、児童21名職員8名が参加。	●		●				◆			
340			●		渡島	八雲町	八雲町立野田生中学校	●						花いっぱい運動	・野田生地区連絡協議会と連携し、野田生中学校花壇の整備とプランターづくりに取り組んでいる。プランターについては、野田生地域内の沿道に設置されている。	●		●	●		◆			◆	
341			●		渡島	八雲町	八雲町立野田生中学校	●						クリーン作戦	・町内4企業にボランティアとして協力していただき、校区内の清掃活動に取り組んでいる。	●		●	●		◆			◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連					
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供
342			●		渡島	八雲町	八雲町立野田生中学校	●								●		●	●	◆	◆				
343			●		渡島	八雲町	八雲町立熊石中学校PTA				●					●	●	●			◆				
344			●	H2	渡島	八雲町	八雲町教育委員会			●	●	●					●	●	●		◆		◆		
345			●	H28	渡島	八雲町	八雲町地域教育力活性化推進協議会			●		●					●	●	●		◆		◆		
346			●	H1	渡島	八雲町	八雲町社会教育推進委員会			●		●					●	●	●		◆		◆		
347			●	S59	渡島	八雲町	八雲町花いっぱい運動推進委員会			●						●					◆		◆		
348			●	H9	渡島	八雲町	熊石レディースネットワーク			●						●		●			◆		◆		
349	◎		●	H28	檜山	厚沢部町	厚沢部町教育委員会			●		●						●			◆	◆		◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連												
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究						
350	◎		●	H9	檜山	厚沢部町	厚沢部町教育委員会			●			●			厚沢部町河川資源保護振興会に事業委託し、町内を流れる厚沢部川で鮎釣り体験、水中生き物観察会を実施。清流に生息する鮎の生態や他の水中生物を知ることにより河川資源の保全の重要性を学習する(中学生以下対象)					●		◆	◆			◆					
351	◎		●		檜山	厚沢部町	厚沢部町河川資源保護振興会			●						厚沢部川水系の河川環境保全と水生生物への理解を深める取組を実施。 ・カワヤツメやアユの人工種苗生産事業を実施。 ・厚沢部土地改良区と協働した厚沢部川の清掃、草刈りの実施 ・親子川釣り大会・川の生き物観察会の実施	●								◆		◆					
352			●	H10	檜山	檜山管内	北海道(檜山振興局)、檜山造形教育研究会			●			●			ひやまりサイクル工作コンクール ・地域のリサイクル活動及び環境行動の実践を推進するため、檜山管内小学生を対象としたリサイクル工作作品募集、各町での展示会を実施 ・H10～H30までの21年間で、延べ5,686名が応募										◆		◆				
353			●	H22	上川	旭川市	旭川市容器包装削減推進連絡会						●			容器包装簡素化に係る啓発、推進 ・容器包装簡素化展示会の開催 ・マイバッグ持参・簡易包装推進啓発活動の実施 ・簡易包装推進に関する周知 など											◆		◆			
354			●	H27	上川	旭川市	旭川市							●		リユースの意識啓発を促進するため、市民の持ち込んだ壊れたおもちゃを修理する。おもちゃの診断から修理までを旭川工業高校生が行った。												◆				
355			●	H27	上川	旭川市	旭川市							●		リユースの意識啓発を促進するため、家庭で使用しなくなったおもちゃや絵本を必要な人へ引き渡す交換会。広報や当日の対応などを、市民団体おやこ寺子屋と協働で行った。												◆		◆		
356			●	H27	上川	旭川市	旭川市							●		廃食用油を使った石けんづくり 廃食用油とペットボトルを使って簡単に石けんを作る方法を学ぶ体験会を実施した。												◆		◆		
357			●	H27	上川	旭川市	北海道(上川総合振興局)、民間山岳ガイド会社			●			●			登山道保全技術セミナーの開催「たまには山に恩返し」 ・行政・民間会社・一般登山者の協働による荒廃した登山道の補修及び保全技術セミナーの実施	●											◆		◆		

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連									
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究			
358			●	H17	上川	旭川市	旭川市市民活動交流センターCoCoDe(指定管理者:NPO法人旭川NPOサポートセンター)			●					キヤンドルナイトin旭川	・電気を消してキャンドルを囲み、エネルギーに頼らない「スローライフ」を実感することを目的とし、フリーマーケット、蜜蝋キャンドルづくり、マイエコバッグづくり等を年2回(6月、12月)実施		●				●		◆					
359			●		上川	旭川市	一般社団法人旭川地区トラック協会			●					トラックふれあいフェスティバル	・地球温暖化対策の普及啓発を目的とし、水素・燃料電池普及キャラバン、マイエコバッグづくり、エコドライブのパネル展示や環境忍者「えこ之助」によるPR等を実施		●						◆				◆	
360			●	H28	上川	旭川市	北海道(上川総合振興局)			●			●		環境保全ツアー(自然観察会)	・大雪山の自然に精通したガイドが、親子連れを含む参加者に対して、自然解説を交えながら森の散策及び雪遊び体験を実施					●	●			◆				
361			●	H22	上川	旭川市	(株)アンビエンテ丸大			●					異業種の機能連携による廃棄物の地域内循環利用	・廃棄物(パークと鶏ふん)を利用し、良質な堆肥を製造。 ・この堆肥を使用して近隣農家が栽培したトマトでジュースを製造・販売し、廃棄物の地域内循環活用に取り組んでいる。 市内の食品加工会社や近隣農家との連携を図り、食品残さを活用した堆肥製造も行っている。	●							◆		◆			
362			●	H9	上川	旭川市	旭川市						●		旭川市環境アドバイザー派遣制度	環境について豊富な知識や経験のある方や、環境保全に取り組む団体などを環境アドバイザーとして登録し、市民団体等からの要請に対して学習会等の講師として派遣 H30: 29件派遣(H31.3現在)		●	●				◆	◆			◆		
363			●	H23	上川	旭川市	旭川市						●		環境学習バスツアー	市内の親子を対象として環境問題に対する意識の向上を図ることを目的としたバスツアーを実施 H30: 37人参加	●	●	●	●					◆				
364			●	H29	上川	旭川市	旭川市						●		COOL CHOICE バスツアー	小学生に対する環境教育として、水力発電所を見学し、電気をつくる仕組みを学び省エネルギーの重要性等について考えるバスツアーを実施。参加者7名。					●	●			◆		◆	◆	
365	◎		●	H24	上川	旭川市	旭川市旭川市生物多様性保全推進協議会						●		生物多様性セミナー	【概要】生物多様性の重要性について市民の認識を深めるため、専門家等を講師とした5回の生物多様性セミナーを開催。 【セミナーの内容及び日程】 第1回 アズマヒキガエル 平成30年5月17日(木) 第2回 キツネ 平成31年2月9日(土) 第3回 ヒグマ 平成31年2月23日(土) 第4回 カラス 平成31年3月17日(土) 第5回 アライグマ 平成31年3月23日(土) ※計5回のセミナーを実施、延べ248人の受講者が参加した。	●	●	●			◆	◆			◆			

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連						
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究
366	◎		●	H26	上川	旭川市	旭川市					●			「365日の周知啓発活動～あなたのそばに環境情報」	市民にとって身近な場所で、環境に関するパネル展示等の周知啓発活動を実施。	●	●			◆				◆	
367	◎		●	H28	上川	旭川市	旭川市				●	●			あさひかわエコカーニバル	3R(排出抑制・再利用・再生利用)に関する体験型イベントやパネル等の展示を実施。	●	●	●		◆				◆	
368	◎		●	H24	上川	旭川市	NPO法人癒しの森づくり				●				あさひかわ白樺樹液まつり	・北国のシンボルツリー白樺をテーマに雪国ならではの特性を活かしたイベントの主催。 ・1年に4月の3週間しか採取することが出来ないミネラル分を多く含んだほんのり甘い白樺樹液を活用して、旭川の自然を知り、楽しみ親しんでもらう。			●			◆			◆	
369			●	H14	上川	名寄市	名寄市ほか9市町村				●	●			天塩川クリーンアップ大作戦	・天塩川(及び名寄川、剣淵川)流域10市町村が主催し、地域住民の参加と協力を募り、一斉に河川敷の清掃・ゴミ拾い等取り組みを実施している。	●					◆			◆	
370			●		上川	名寄市	名寄市環境衛生推進員協議会				●	●			清掃週間	・5月7～13日を春の清掃週間、10月8～14日を秋の清掃週間と位置づけ、市内の清掃活動を実施。 ・環境衛生推進員による最終処分場周辺のごみ拾い活動を5月12日に実施。	●					◆				
371	◎		●		上川	名寄市	名寄西小学校 名寄河川事務所 福田水文センター	●	●			●			名寄の自然 天塩川について調べよう	7/2(月)～川の水質や川の生物などを観察。 8/31(金)～川の水の様子を観察し、川の流速測定や水質試験、水棲生物調査を実施。	●	●				◆				◆
372			●	H28	上川	富良野市	富良野市教育委員会 (生涯学習センター)					●			富良野市の環境教育(東大演習林・森林学習プログラム)	・東京大学北海道演習林を利用し、森林学習プログラムを市内小中学校8校(小学校7校、中学校1校)で実施。 ・北海道教育大旭川校と連携し、森林学習プログラムを開発。 ・森林学習サポーター認定制度を導入、8名のサポーターを認定。 ・森林学習サポーター・スキルアップ研修会を6回実施。			●			◆	◆	◆	◆	
373	◎		●	H15	上川	富良野市	ふらの市民環境会議				●				ふらの環境展	・市民の環境意識向上を図ることを目的とし、環境に関するコンクール作品展示と表彰式、講演会、高校生の研究発表、フリーマーケット、水素・燃料電池普及キャラバン、蜜蝋キャンドルづくり等を実施	●	●	●			◆				◆

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連									
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究			
374			●	H7	上川	鷹栖町	鷹栖町立北野小学校	●								オサラッペ川水質調査	・水質調査を通して、川の汚染の実態や原因をとらえ、前回調査と比較し河川保護の必要性や実践的な行動について考えさせる。 ・毎年5・6年で継続実施することで6年が5年を主体的に指導。	●	●	●	●	◆	◆						
375			●	H8	上川	東神楽町	東神楽町					●				生活環境の保全と公衆衛生の向上を図る	1. 地域の不法投棄の監視及び回収 2. 全町不法投棄パトロールの活動	●			●								
376	◎	●		H30	上川	愛別町	愛別町立愛別小学校 愛別町立愛別中学校 美深高等養護学校あいべつ校	●								愛別町クリーン作戦	町内にある小・中学校と高等学校の児童生徒が協力し、通学路を中心に町内中心部のごみ拾いを実施 平成30年度は6月18日に実施	●		●				◆	◆				
377			●	S43	上川	東川町	東川町大雪山国立公園保護協会・東川中学校	●	●							東川町大雪山愛護少年団による環境保全・自然体験活動	・中学生を対象とした少年団を結成、指導には教員、山岳愛好家、町の関係者が従事。S43からの長年にわたる取組 ・天人峡クリーンウォーク(ごみ拾い・登山)、山の祭り参加、花の写真撮影・旭岳清掃登山等	●	●	●	●		◆						
378			●		上川	美瑛町	宮本バス(株)		●							地球温暖化防止の取組	暖気運転、休憩時のエンジン停止、定期点検・整備、燃料消費率の社内提示、エコ車への順次入れ替え等	●						◆					
379			●		上川	南富良野町	南富良野町立南富良野小学校	●								南富良野町の自然環境を知る	体験学習等を通じ、地域の環境を守るために自分たちができること、人々の生活や生き物との関わりについて考える ・森を調べる(3年):野鳥観察、植樹、森の働きについての学習 ・水を調べる(3年):金山ダム見学、イトウについての学習など ・自然博士になろう(4年):イトウの座学と空知川周辺での体験活動				●			◆					
380			●		上川	南富良野町	南富良野町立南富良野中学校	●								総合的な学習の時間(環境教育)	環境学習評価計画に基づいた総合的な環境学習(座学・体験学習)を実施 ・1学年:生物と環境について ・2学年:川と森林の関係について ・3学年:環境保全について				●			◆					
381			●	H28	上川	南富良野町	南富良野町立南富良野西小学校	●								総合的な学習の時間(環境教育)	3、4年生:イトウについて関心を持つことで、イトウの生息環境や身近な環境問題について学習する。(イトウの座学、空知川周辺での体験活動)				●			◆					

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連						
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究
382			●		上川	剣淵町	剣淵町教育委員会(新しいまちづくり運動推進委員会)	●	●	●	●	●			●	●	●		◆			◆				
383			●	H19	上川	下川町	下川町					●			●	●	●	●	◆	◆						
384			●		上川	中川町	中川町町内会連合会					●			●							◆				
385			●	H1	上川	幌加内町	幌加内中学校PTA	●									●	●				◆				
386	◎		●	H29	留萌	留萌市	留萌市					●				●	●	●	◆	◆					◆	
387			●	H12	留萌	留萌市	北海道(留萌振興局)、留萌リサイクル運動の会			●			●				●	●				◆		◆	◆	
388			●		留萌	増毛町	増毛町立増毛小学校 増毛町立増毛中学校	●								●	●	●				◆				
389			●		留萌	苫前町	苫前町子ども会育成連絡協議会					●				●						◆				

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究		
390			●		留萌	苫前町	苫前中学校生徒会	●							古紙・空びん回収	・生徒会が主体となり、PTAの協力も得て、縦割り班で担当地域をまわり、古新聞・雑誌・空き瓶などを回収、業者に引き渡し。 ・リサイクルの大切さを学ぶとともに、生徒会の活動資金としている。			●	●		◆						
391			●	H26	留萌	羽幌町	「人と海鳥と猫が共生する天売島」連絡協議会		●	●	●	●	●		天売島の海鳥保護を目的としたノラネコ対策促進のための協働取組	・ノラネコ対策考え方の周知と、島民の考え方の意見聴取 ・島内の関係者等との議論の場の設置と、合意形成の実施 ・天売島の猫問題を題材にした環境教育プログラムの作成と実施 ・島民と天売猫に関わる人たちの交流・意見股間を行うための島内でのイベント実施 ・観光振興に向けた交流機会の創出	●		●	●		◆		◆	◆	◆		
392			●		留萌	遠別町	遠別町					●			遠別町クリーン作戦	・町内の清掃活動の実施	●						◆					
393			●		宗谷	稚内市	稚内市少年自然の家					●			わんぱくチャレンジ	H30年度は市内の小学生203名の子どもたちが集団活動、自然体験を行い、他人と協力することの大切さ等を学ぶ機会の提供を行った。			●	●	●		◆	◆				
394			●	S61	宗谷	稚内市	稚内市少年自然の家					●			自然クラブ	H30年度は市内の小学生142名が、学年や学校の壁をこえて地域の子どもたちが一堂に会し、様々な自然体験を行った。			●	●	●		◆	◆				
395			●		宗谷	稚内市	増幌小中学校	●							クリーン作戦	農林水産省の事業である「中山間事業」を実施する校区の酪農家の方々と協働し取り組んでいる。地域の環境保全や農村景観の保持等をねらいとし、学校では生徒会の取組と位置づけ、保護者も参加し路肩の清掃活動をしている。	●			●			◆					
396			●		宗谷	稚内市	大岬小学校	●							リサイクル活動	父親PTAが中心となって、企画・運営を行っている。子どもたちが地域の古紙、缶、瓶を回収し、父親がトラックで搬送している。地域の廃品の回収を行うことで、地域の方とのコミュニケーションを図るとともに、環境について考えさせている。				●	●			◆				
397			●		宗谷	稚内市	南小学校	●				●			環境学習「南小の森」植林活動・緑の少年団活動	●5年生の「総合的な学習の時間」として、「南小の森」の植林活動や保全活動としての枝払いなどを行っている。H30年度は雨天中止。 ●クサール緑の少年団の活動として環境保全活動を行っている。H30は、少年団員と希望者で3,000匹のヤマメ稚魚を放流した。また、ホクレン主催の西海岸清掃事業に参加した。	●		●			◆						

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連						
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究
398			●	H14	宗谷	猿払村	猿払村 猿払村漁業協同組合 猿払村自治会連合会	●	●	●	●	●	●	前浜清掃	・猿払村の海を守ることを目的として、海岸線(前浜)全長33.4kmの清掃活動を、多くの住民ボランティアの参加により実施	●	●		●		◆		◆			
399			●	H24	宗谷	浜頓別町	浜頓別町						●	町民クリーン作戦	自然環境の保全と美化意識の高揚を図るため、町民のみなさんと協力して清掃活動に取り組み、「北オホーツク100kmマラソン大会」の成功に向け、ランナーが気持ちよく完走され、「きれいなまち浜頓別」の印象を持っていたことを目的としてクリーン作戦を実施	●						◆				
400			●		宗谷	中頓別町	中頓別町						●	中頓別町クリーン作戦	・4月23日～5月12日までを「クリーンアップ週間」と位置づけた町道沿いの清掃活動の実施。	●						◆				
401	◎		●		宗谷	枝幸町	枝幸町						●	町内会クリーン作戦	・町内の自分たちが住んでいる町を自然環境の保全と美化意識を清掃活動の実施で高める。	●						◆		◆		
402	◎		●		宗谷	枝幸町	目梨泊・風烈布小学校(2校)	●						クリーン作戦	小学生(地区)の子どもたちが集団活動、他人との協力・住んでいる地区の美化意識の大切さ等を高める。				●			◆		◆		
403			●	H17	宗谷	豊富町	稚咲内砂丘林再生検討委員会(環境省・北海道・豊富町・稚咲内町内会・認定NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク) + 豊富高校ボランティア	●	●	●	●	●	●	よみがえれ!どんぐりの森づくり(国立公園内のミズナラ植樹活動)	・国立公園の特別保護地区内で行われている住民・NPO・行政協働による全国的にも珍しい森林の再生プロジェクト。かつての人間活動で失われた3haのミズナラ林の再生を目指し、子どもからお年寄りまで一緒に現地産どんぐりから苗木を育て、毎年植樹している。これまでに3,000本以上の苗木を植樹しました。	●	●	●	●	◆	◆		◆			
404			●	S59	宗谷	礼文町	礼文町						●	植樹祭	・緑豊かな環境を次世代に引き継ぐために、例年小学校の生徒を含む50名程度が参加し記念植樹を実施 ・H30は5月17日に50名程度の小学校の生徒が参加し、ミズナラ、アカエゾマツ計500本を植樹	●	●				◆					
405			●		宗谷	幌延町	幌延町立問寒別小・中学校	●						リサイクル活動	・リサイクル活動を通じ、環境保全への意識の高揚を図る。	●	●				◆					

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究		
406			●		宗谷	幌延町	幌延町立幌延小・中学校	●							幌延小学校クリーン作戦 幌延中学校クリーン作戦	・町内の清掃活動を実施、自分たちが住んでいる町をきれいにしようという意識を高め、積極的にボランティア活動に取り組む態度を育てる。 ・小中の連携を図り、学校間の交流をする。	●		●			◆						
407			●		宗谷	幌延町	幌延町					●			クリーン作戦	・町内の清掃活動を実施	●			●			◆					
408			●	H20	オホーツク	北見市	北見市民環境フォーラム実行委員会					●			北見市民環境フォーラム	・国際社会共通の目標であるSDGsをテーマとした講演会を開催。 ・花王株式会社と取り組む使用済み詰め替えパックの回収について地域での取組状況の紹介。 ・総来場者数66名		●	●				◆					
409			●	H4	オホーツク	北見市	常呂川水系環境保全対策協議会(北見市・置戸町・訓子府町)					●			常呂川の広域的な環境保全を目的とした各種取組	・常呂川愛護月間(7月)における啓発活動:河川敷地のごみ拾い、懸垂幕・啓発パネルの展示等の実施 ・常呂川ウォッチング:水生生物観察、北見市浄水場の施設見学を実施し、小学生30名が参加 ・常呂川・水かんきょうポスター図案コンクール:小学校4年生から中学校3年生までを対象に作品を募集し、入賞者の図案を使用した次年度のカレンダーを作成し、各市町にて配布。応募総数387点 ・自治体職員向け河川環境セミナーの実施	●	●	●	●	◆	◆						
410			●	H20	オホーツク	北見市	北見市					●	●		こども環境ウォッチング	子ども達が生活と自然環境との関わりについて学び自然環境を大切にすることを育成するためH30年度は日帰りで2回実施、活動の様子を記録したポスターを作成・配布 参加者計30名 ・第1回:森林探検、水生生物観察会を実施 ・第2回:川に生息する生き物を紹介、アニマルトラッキング、フォトフレームと足跡スタンプ作りを実施		●	●				◆				◆	
411			●	H16	オホーツク	網走市	網走市						●		環境展・リユース展の実施	・市民が排出した粗大ごみの中から使えるものを分別し、再度市民にリユースしてもらう取組を実施。リユース展に併せダンボールなどを利用した子ども向け工作教室等を実施し、資源の大切さを啓発。 ・H30年は延べ人数499名が参加									◆			
412			●	H6	オホーツク	網走市	網走市					●			川と湖の学習館における社会学習事業	・水産科学センターに併設した学習館において、水産業や水生生物、水環境などに関するレクチャーを実施 ・H30は50回延べ1,677名が参加			●								◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連										
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究				
413			●	H29	オホーツク	網走市	網走市教育委員会				●	●			網走川に関わる従来からのあばしり学講座への参加をはじめ、あばしり学ロセットコースとして、「網走川流域の会」が主催する流域の4市・町で開催する流域環境学習事業に参加する。 ・7/14「網走湖徹底調査&網走川下り！」(網走市)⇒中止 ・7/21「ノノの森で探検隊！～網走川の始まりを探そう～」(津別町) 6名参加 ・8/26「駒生川で生き物を探そう！」(美幌町) 7名参加 ・9/17「酪農と農業を体験しよう！」(津別町・大空町) 7名参加 ・10/13「網走川のサケを見に行こう！」(網走市) 7名参加 ・11/25「網走川流域スペシャルクッキング&活動のふりかえり」(網走市) 5名参加	●	●	●		◆			◆							
414	◎	●		H30	オホーツク	網走市	網走市							あばしり学講座 「知ってる？ゴミの行方！」	昨今世界的に問題となっている「ゴミ」の問題について考えることで、ゴミを減らそうという意識を高め、持続可能な地域運営を意識し、環境に配慮できる市民を増やす。15名参加	●	●					◆								
415	◎	●		H30	オホーツク	斜里町	斜里町							COOL CHOICEオホーツクin あそぼっくろども環境教室	二酸化炭素排出抑制事業の一環として子供向けの環境教育教室を開催した。児童館で開催し、小学生23名が参加。	●	●	●					◆							
416	◎	●		H30	オホーツク	斜里町	斜里町							COOL CHOICEオホーツク こども環境教室in知床自然センター	二酸化炭素排出抑制事業の一環として子供向けの環境教育教室を開催した。世界遺産区域内にある、知床自然センターで開催し、小学生以下16名が参加。	●	●	●					◆							
417			●		オホーツク	遠軽町	NPO法人丸瀬布昆虫同好会、遠軽町教育委員会				●	●			わくわく自然体験教室	・遠軽町丸瀬布地域および白滝地域の児童を参集(30年度参加者38名)し、通年をとした自然体験活動を地域団体と町教育委員会が協働で実施。今年度は、年11回開催のうち1回のウチダザリガニ防除活動を中心とした環境保全活動を実施した。次年度も継続して実施する予定。	●								◆					
418			●	H23	オホーツク	滝上町	滝上町、網走西部森林管理署西紋別支署、滝上町森林組合、滝上林業協同組合				●	●	●		滝上みどりの森林推進協議会 における活動	・町内の小学生児童を対象とした間伐現場の見学、樹齢碑見学、森林・林業に関する座学、郷土館での学習			●	●						◆				
419			●	H25	オホーツク	大空町	大空町立女満別中学校	●							校区内清掃(湖畔清掃)	・女満別湖畔開きに合わせて湖畔周辺の清掃活動を実施。 ・自分たちの地域を知る「ふるさと学習」として行っているが、自然環境保全活動となり、環境教育にもつながる学習内容としている。	●	●								◆				
420			●	H27	十勝	帯広市	学校法人白樺学園白樺学園高等学校	●							特定外来生物(ウチダザリガニ)の調査と駆除	・授業で取り扱った生物多様性の概念を野外実習を通じて学ぶため、帯広の森においてウチダザリガニの調査・駆除活動を実施	●	●	●							◆				

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連				
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進
421			●	H13	十勝	帯広市	帯広市、帯広市教育委員会					●			●	●	●		◆					
422			●	H13	十勝	帯広市	帯広市環境保全推進会議、帯広市		●	●		●						●		◆		◆		
423			●	H9	十勝	帯広市	帯広市					●							◆	◆				
424			●	H29	十勝	帯広市	一般社団法人北海道中小企業家同友会とかち支部 環境部会										●						◆	◆
425	◎		●		十勝	音更町	クリーンタウン音更の会	●	●	●		●								◆		◆		
426			●	H26	十勝	士幌町	士幌町					●											◆	
427			●		十勝	士幌町	士幌町／環境自治体会議					●											◆	◆
428			●		十勝	士幌町	士幌町					●											◆	◆

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連																	
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究											
429			●		十勝	士幌町	shihoroフラワーマスターの会			●					士幌高校と連携し、役場花壇の整備と管理を行っている。				●	●		◆			◆												
430			●		十勝	上士幌町	町内各小中学校			●	●				総合的な学習の一環である「自然環境教育」について、ひがし大雪自然ガイドセンターに委託し、小・中学生を対象に事業を行った。(山菜ハイク、笹茶づくり、自然の宝探し、川の生き物探し、巣箱づくり、葉っぱのスタンプづくり、はだし歩き、森づくり遠足、十勝石探し、リバーハイキング、イワナの解剖、ニジマス釣り、落ち葉のステンドグラスづくり、廃線ハイク、ワカサギ釣り体験、森の香水づくり、その他)								◆			◆											
431	◎		●	H18	十勝	清水町	清水町					●	●		・町民参加による町道沿い不法投棄ごみの一斉清掃活動を実施した。 ・H30.5.13実施、参加人数97名	●								◆			◆										
432	◎		●	H27	十勝	清水町	清水町			●			●		・清水高校と連携し、清水駅前花壇の花植えを実施した。 ・H30.5.23実施、参加人数23名											◆			◆								
433	◎		●	H21	十勝	清水町	清水町					●	●		・清水町老人クラブ連合会と連携し、清水町葬祭場の整備と花植えを実施した。 ・H30.6.4実施、参加人数18名	●											◆			◆							
434	◎		●	H4	十勝	更別村	環境美化推進協議会					●	●		・各行政区・関係団体へリサイクルセンター生ごみ処理機で製造した堆肥を無料配布(4月23日～5月23日)。 ・各行政区・関係団体へ花の苗を無料配布(5月28日～6月4日)。 ・商店街・役場庁舎前プランター、リサイクルセンター花壇、旧診療所跡地へ花の植栽を行い、潤いと安らぎのある個性的な街並み景観づくりを行う(旧診療所跡地の植栽は全村民を対象に6月18日に実施。参加人数は116名で、約6,300本の花を植えた)。 ・旧診療所跡地の花壇管理(7月10日より9月4日まで市街地区及び関係団体で実施)	●																◆			◆		
435	◎		●		十勝	更別村	環境美化推進協議会					●	●		・全村民を対象に村道4路線のごみ拾いを実施(5月12日)。 ・参加人数は173名で、400kgのごみを拾った。	●													◆			◆					

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連						
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究
436	◎		●		十勝	更別村	更別村環境美化推進協議会				●	●			※ごみの減量化・再資源化への取組として実施 ○生ごみの無料引き取り ・全村民を対象にリサイクルセンターにて生ごみの無料引き取りを実施。 ・引き取った生ごみを処理機にて堆肥を製造し、1袋(15kg)を200円で販売。 ○生ごみ処理器の購入助成 ・全村民を対象に、処理器1個につき3,000円を助成。	●					◆		◆	◆		
437	◎		●		十勝	更別村	末広学級				●	●			北海道更別農業高校生と村内の高齢者の集まりである「末広学級」の生徒との世代間交流による共同作業で、運動広場にある花壇へ花の苗を植え、環境美化に取り組む。 参加者: 更別農業高校 生徒8名、教員2名 末広学級生60名	●	●	●	●		◆		◆			
438	◎		●		十勝	更別村	更別村(更別小学校)	●			●				毎年、5月下旬に2学年児童と更別農業高校生徒の指導を受けながら花壇作りを行っている。その後、全校児童が花壇の整備(草取り)水やりを交代で行っている。	●					◆		◆			
439	◎		●		十勝	更別村	更別小学校	●							年2回、児童をグループの縦割り班(異学年グループ)に分け、校地内や校舎周辺のゴミ拾いを行っている。作業後にはどのようなゴミが多かったのかを交流し、環境美化に対する意識高揚を図っている。						◆					
440	◎		●		十勝	更別村	更別村立上更別小学校	●			●				小学校の国道側に設置している土管型の花壇に、小学生全員で800本以上の花を植え、地域の環境美化に貢献している。	●					◆		◆			
441	◎		●		十勝	更別村	更別村立上更別小学校	●							休み時間を利用して、児童会が主体となり、全校児童で学校敷地周辺のゴミ拾いを行った。	●					◆		◆			
442	◎		●	H27	十勝	更別村	更別村立更別中央中学校	●							雪解け時期に合わせた5月、冬季に向けた10月に学校周辺と市街地においてゴミ拾い活動を実施している。ゴミ拾いをしながら分別の仕方について学びながら地域を知る活動に取り組んでいる。	●					◆		◆			
443	◎		●	H19	十勝	広尾町	広尾町中高一貫教育連絡協議会				●				広尾中学校と広尾高校が合同でゴミ拾いを実施。(平成30年10月4日) 参加人数: 中学生170名 高校生132名 計302名	●	●				◆		◆			

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連												
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究						
444	◎		●	H13	十勝	広尾町	広尾町					●	●			不法投棄パトロール	春と秋に不法投棄パトロール及び不法投棄パトロールにより発見した投棄ごみの回収、意見交換会を実施	●						◆		◆						
445			●	H18	十勝	幕別町	幕別町						●			全町一斉クリーン作戦	・町民参加による町道沿い不法投棄ごみの一斉清掃活動を実施する。 ・H30.5.13実施、参加人数206名、回収量560kg ・H30.11.3実施、参加人数111名、回収量140kg ・計2回、参加人数316名、回収量700kg	●							◆							
446			●		十勝	本別町	本別町保健衛生組合					●	●			一斉清掃	春と秋に清掃週間を設定し、窓ガラス、家屋の周囲、街路等の清掃を実施し、各戸の清掃の確認を行う。(町内30自治会、春・期間5/5~5/13・確認日5/14・50人で実施、秋・期間9/22~9/30・確認は台風接近のため中止)	●	●						◆							
447			●		十勝	本別町	本別町保健衛生組合					●	●	●		ポイ捨てゼロの日 空き缶等の回収	春と秋に「北海道クリーン作戦」の一環として、空き缶等の一斉回収を実施している。(春・町内15自治会・346人参加、秋・町内11自治会・189人参加)	●	●	●	●					◆		◆				
448			●		十勝	本別町	本別町保健衛生組合					●	●			不法投棄パトロール	春と秋に不法投棄パトロール及び不法投棄パトロールにより発見した投棄ごみの回収(春・5/30・町内一円役員等5人、秋・11/7・町内一円役員等6人)	●								◆						
449			●		十勝	本別町	本別町保健衛生組合					●	●			保健衛生組合だより発行	5月・7月・9月の年3回、保健衛生組合だよりを発行して啓発を行っている。内容は、①一斉清掃週間の日程・実施日②資源リサイクルの有効活用③家庭ごみ等の焼却禁止④不法投棄の禁止⑤ごみの分別出し方・ごみステーションの使用方法⑥スズメバチ等害虫の危険性及び駆除の方法⑦ペット(犬猫等)のフンの後始末	●								◆				◆		
450			●	H18	釧路	釧路市	釧路市						●			エコ教室	・子ども達が地球温暖化などの問題について理解を深めて防止活動に取り組むきっかけとなることを目的に授業を実施 ・H30は、電気の仕組みの学習や手回し発電機を使った省エネ体験及びエコ工作(空き瓶と廃油を活用したキャンドルづくり)を実施		●	●	●					◆						
451			●	S53	釧路	釧路市	釧路市						●			小学4年生用教育資料「きれいな暮らし」作成	・子どもたちに環境問題への理解を深めてもらうため、教育関係者の協力を得ながら、教育資料を作成、毎年小学4年に配付 ・小学校3年生を対象としたポスターコンクールを実施し、金賞受賞者の作品を次年度の表紙に使用、H30は1,600部作成									◆						

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連						
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究
452			●	H18	釧路	釧路市	釧路市教育委員会					●				●					◆					
453			●	H22	釧路	釧路市	釧路市動物園					●									◆					
454			●	S63	釧路	釧路市	釧路市、釧路自然保護協会			●		●				●					◆		◆			
455			●	H26	釧路	釧路市	学校法人ほっかいどう学院 くしろせんもん学校	●													◆	◆				
456			●	H25	釧路	釧路市	総合設備株式会社			●						●	●					◆		◆		
457			●	H26	釧路	釧路市	一般財団法人 釧路市公園緑化協会			●	●					●	●	●	●			◆		◆		
458			●	H29	釧路	釧路市	JAL			●						●							◆			◆

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連											
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究					
459	◎		●		釧路	釧路市	阿寒湖のマリモ保全推進委員会			●						特別天然記念物「阿寒湖のマリモ」の保護および普及啓発活動	国の特別天然記念物であり、環境省のレッドデータブックで絶滅危惧I類に分類されている「阿寒湖のマリモ」について、①現存するマリモ群生地の保護活動や、②過去に消失したマリモ群生地の復元再生活動をはじめとした様々な取組を、官民25団体が地域住民と連携して実施。	●					◆			◆					
460			●	H22	釧路	釧路町	総合設備株式会社			●						釧路町柏地区美化活動	・社員、協力業者を含む40人で5月26日に釧路町柏地区の不法投棄物やごみ拾いを行い環境保全に取組ました。	●	●						◆			◆			
461			●	H12	釧路	厚岸町	厚岸町			●		●	●			厚岸町民の森植樹祭	・5月27日に厚岸町糸魚沢で614名が参加し、1.00haに2,562本を植樹。	●								◆					
462			●		釧路	厚岸町	厚岸町教育委員会			●			●			学校版厚岸町環境マネジメントシステム	・町内全ての小中学校7校が学校版厚岸町マネジメントシステムを実践しており、H30年度は全7校が認定されている。		●	●	●					◆			◆		
463			●		釧路	厚岸町	厚岸町教育委員会			●						環境美化運動	・町内全小学校・中学校・高等学校において、毎年継続的に実施しており、クリーン運動の一環で環境美化運動として位置づけ、校舎内を始め周辺を年間計画を立てて実施し、進行している。	●								◆					
464			●		釧路	厚岸町	厚岸町			●		●	●			厚岸町クリーン作戦	・5月13日に厚岸漁業協同組合と協力し厚岸湖内の清掃活動を実施。 ・5月12日に別寒辺牛湿原(JR沿線)等の清掃活動を実施。 ・5月13日に厚岸町内自治会での町内各地区の清掃活動を実施。	●								◆			◆		
465			●	H21	釧路	厚岸町	厚岸町						●			厚岸湖・別寒辺牛湿原やちっこクラブ	・厚岸町の小中学生を構成員として、6月の花の観察会を皮切りに、7月のカヌーによる湿原探索、9月の自然観察会、冬期間の野鳥観察会を実施。									◆					
466			●	H18	釧路	浜中町	浜中町、町内各学校			●			●			浜中町学校版環境ISO	・学校が環境教育及び道徳教育などの教育活動全体をととして、児童・生徒及び教職員の意識向上を図り、もって環境にやさしい学校づくりに努めることを目的とした制度。活動内容を町職員が審査し、環境にやさしい取り組みを実施していると認められた場合に、町から学校に認定証が贈られる。町内にある10校のうち7校が認定されている。									◆					

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連								
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究		
467			●	H18	釧路	浜中町	浜中町、自然の番人宣言認定団体、中高生ボランティア他	●			●	●				「自然の番人宣言」湿原クリーン作戦	・浜中町及び自然の番人認定団体(町内企業)等参加者が、霧多布湿原を中心とした浜中町内の観光景勝地付近の道路脇にポイ捨てされたごみを一斉し、併せて不法投棄撲滅を目指した「自然の番人」の意識啓発を図るため毎年五月下旬頃に実施しています。	●		●	●		◆		◆			
468			●	H1以前	釧路	浜中町	浜中町、浜中町自治会連合会				●	●				一斉清掃	・浜中町及び浜中町自治会連合会が、4月下旬及び10月下旬の一斉清掃の日に町内各地区の道路、海岸、公共施設の周辺の清掃活動を行っています。燃えるごみ・燃えないごみ・資源ごみに分別されて収集されたごみは、各自治会・町内会単位で浜中町廃棄物最終処分場に搬入されて、可燃ごみは根室市で焼却処理、不燃ごみは埋立処理、資源ごみは選別後リサイクルされます。	●			●		◆		◆			
469			●	H18	釧路	弟子屈町	弟子屈町、道立総合研究機構環境科学センター					●	●			摩周湖周辺等の環境モニタリング	・摩周湖外輪山の立ち枯れ原因調査を主な目的として、湖周辺の大気汚染状況、屈斜路湖の水質調査(H26～)を町と道総研の共同研究として実施 ・H30は大気汚染調査、霧水調査、枯損木調査、屈斜路湖水質調査を実施	●			●		◆	◆	◆			
470			●	H19	釧路	弟子屈町	弟子屈町					●	●			弟子屈町名木ツアー	・地域の象徴として親しまれている木や、歴史的な木、景観の優れた木などを募集し、選考を経てH18に14本の名木を指定、H19～年2回、根釧西部森林管理署と共催で名木ツアーを実施 ・H30は春のツアーに23名、秋のツアーに19名が参加	●	●	●	●		◆		◆			
471			●	H18	釧路	弟子屈町	弟子屈町					●				摩周湖クリーンウォーク	・摩周湖、硫黄山、屈斜路湖周辺に捨てられている廃棄物の回収を参加者がウォーキングを楽しみながら実施するもので、「シーニック・バイウェイ北海道・釧路湿原阿寒摩周ルート」の弟子屈エリアの活性化事業の一環として実施 ・H30は648名が参加し、廃棄物220Kgを回収	●	●		●		◆	◆				
472			●	H25	釧路	弟子屈町	弟子屈町	●				●				学校給食センター雪氷冷熱環境教育事業	・改築した中学校と併設する学校給食センターに雪氷冷熱冷房を導入、CO2の削減を図るとともに、環境教材としても活用 ・H30は中学3年生を対象に理科授業の一環として設備の概要説明、見学、冷風体験などを実施		●	●			◆					
473			●	H20	釧路	弟子屈町	川湯エコミュージアムセンター、町内小中学校	●			●					総合学習	・町内小中学生を対象に授業の一環として、硫黄山やつつじヶ原、アカエゾマツの森、屈斜路湖を散策して動植物や自然現象を観察してもらうなどの自然体験プログラムの提供や活動の補助を実施 ・H30は夏に硫黄山、つつじヶ原、アカエゾマツの森を散策して動植物を観察、また、川湯園地ではお湯の温度や性質について学習、秋は屈斜路湖を観察して水の巡り方について学習、冬にも屈斜路湖でオオハクチョウや御神渡現象(氷丘脈)を観察				●	●		◆	◆	◆		

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連									
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究			
474			●	H27	釧路	弟子屈町	チームくっしゅろ			●								●	●	●	●		◆			◆			
475			●	H26	釧路	弟子屈町	てしかが自然学校			●	●							●					◆	◆		◆			
476			●	H28	釧路	弟子屈町	弟子屈町内の各学校	●												●				◆		◆			
477	◎		●		釧路	弟子屈町	弟子屈町			●		●						●	●	●	●		◆	◆		◆	◆		
478	◎	●		H30	釧路	弟子屈町	てしかが自然学校			●	●							●						◆		◆			
479	◎		●	H19	釧路	弟子屈町	奥春別小学校	●		●								●						◆		◆	◆		
480	◎		●		釧路	弟子屈町	弟子屈町							●	●			●	●	●	●			◆		◆	◆		
481			●	H18	釧路	白糠町	白糠町、自然の番人宣言認定団体			●		●						●						◆		◆			

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連							
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究	
482			●		釧路	白糠町	白糠町、各町内会				●	●				●					●	◆					
483			●	H18	根室	根室市	根室市立海星小中学校(小中併置校)	●								●							◆				
484			●		根室	根室市	根室市立啓雲中学校	●								●	●						◆				
485			●		根室	根室市	根室市立光洋中学校	●								●							◆				
486			●	H25	根室	根室市	根室市立歯舞小中学校	●								●	●	●	●				◆				
487			●	H19	根室	根室市	落石漁業協同組合			●						●							◆		◆		
488			●	H9	根室	根室市	根室市、根室振興局、国立環境研究所					●	●	●									◆				
489			●	H26	根室	根室市	根室市、根室市林野振興対策協議会				●	●				●	●	●	●				◆		◆		

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連							
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究	
490	◎		●	H19	根室	根室市	株式会社 明治		●							●		●				◆	◆				
491			●	H22	根室	根室市	根室振興局、根室市					●	●						●				◆		◆	◆	
492	◎		●		根室	別海町	別海町			●		●				●	●		●				◆		◆		
493	◎		●	S59	根室	別海町	別海町立野付中学校	●			●					●	●	●	●				◆		◆	◆	
494	◎		●	H6	根室	別海町	別海町ボランティアセンター	●	●	●	●	●				●	●	●	●				◆	◆		◆	◆
495	◎		●	H11	根室	別海町	別海駐屯地曾友会			●						●	●						◆		◆		
496	◎		●	H17	根室	別海町	尾岱沼連合町内会			●						●	●						◆		◆		
497	◎		●	H26	根室	別海町	別海町			●		●				●	●		●				◆		◆		

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] 513 = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連										
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究				
498	◎	●		H30	根室	別海町	別海ライジングスピードスケート少年団			●						海の日にあわせて、スケートでつながる酪農地帯の子供たちと市街地の子供たちとの交流を図りながら、景勝地で有名なトワラだけでなく、日本一の砂嘴「生きている野付半島」を知り、ふるさとを学ぶ。また、海岸線に漂着している他国からも流れつくゴミを処理することで、世界の中の日本であることを知ると同時に、環境保全と環境学習も兼ねる事業とする。	●	●	●		◆	◆		◆	◆					
499	◎	●		H30	根室	別海町	別海町教育委員会	●	●	●	●	●				ふるさと発見宿泊研修「野付半島根っこから先つちよまで歩いてみるべ！」	●	●	●	●				◆		◆				
500			●		根室	標津町	川北幼稚園、川北小学校 川北中学校	●								幼・小・中合同ボランティア	環境教育の一環として、川北中学校生徒会が主体となり、全児童・生徒、職員で川北地区の清掃活動を実施。	●			●				◆		◆			
501			●		根室	標津町	標津高等学校	●								①標津高校第1学年総合学習「野付半島巡検」	①野付半島の自然を守るため、生徒が野付半島の清掃活動を実施。	●			●				◆					
502			●		根室	標津町	標津町産業環境に関する3者会議						●			環境保全推進事業「標津町内標津川河口清掃」	標津町、標津町農業協同組合、標津漁業協同組合の3者で標津川の上流部、河川、河口、海岸でのゴミ拾い活動を通して水産資源の保全や環境美化の向上を図る。(約110名参加)	●							◆		◆			
503			●	H29	根室	羅臼町	北海道立羅臼高等学校	●								ESD環境プログラム	羅臼町内に設置されている幼小中高一貫の取り組みとして、地域の人材を講師に招き、クマ学習や羅臼湖トレッキング等、自然環境を理解するプログラムを展開し、各学校がレポートをまとめ、ユネスコスクール発表会にて、事例発表を行った。								◆	◆				
504			●	H22	道内	道内各地	北海道コカ・コーラボトリング(株)、北海道、(公財)北海道環境財団	●	●	●	●	●	●	●		北海道e-水プロジェクト	・北海道内の水環境保全活動を行う団体を支援するため、北海道コカ・コーラボトリング(株)が販売するコーヒー「ジョージアサントスプレミアム北海道限定デザイン」の売上から寄付を原資として助成制度を運用 ・この助成制度によりそれぞれの地域や流域で水環境保全活動が実施されている。	●	●	●	●				◆		◆			
505			●	H26	道内	道内各地	北海道ラムサールネットワーク	●	●	●	●	●				しめっちカルタの作成	・北海道内の13あるラムサール条約湿地周辺の子どもたちから、読み・絵を募集し、湿地を学習するためのカルタを作成 ・各地でカルタ取り大会が開催されたほか、原画展も各地のビジターセンターなどで開催された		●	●	●					◆			◆	

別紙3 環境保全活動、協働取組、環境教育の取組事例

[掲載取組数] **513** = 昨年度調査の取組数359 - 中止・廃止等の取組数64 + 本年度調査による追加取組数(新規事業+初報告)218

通し番号	今回掲載事業	H30新規	継続事業	開始年度	事例の所在管内	事例の所在市町村	実施主体名	実施主体の区分						取組事例の名称	概要	取組区分				計画の推進施策との関連							
								学校	事業者	NPO・地域団体	関係機関・団体	市町村	北海道			国	環境保全活動	環境保全の意欲の増進	環境教育	協働取組	人材の育成・効果的な活用	機会の提供・環境配慮行動	拠点機能の整備	協働取組の推進	情報の提供	調査研究	
506			●	H16	道内	道内各地	(公財)北海道環境財団	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	◆	◆					
507			●	H20	道内	道内各地	コープさっぽろ(コープ未来(あした)の森づくり基金)		●					●	●	●	●	●	●	●	◆				◆		
508			●	H27	道内	道内各地	北海道セイウオオマルハナバチ対策推進協議会		●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	◆		◆				
509	◎		●	H4	道内	道内各地	株式会社ローソン		●					●							◆						
510			●	H24	道内	道内各地	北海道、北海道森林管理局、公益社団法人北海道森と緑の会				●		●	●	●	●	●	●	●	●	◆		◆				
511	◎		●	H16	道内	道内各地	NPO法人北海道市民環境ネットワーク			●				●	●	●	●	●	●	●	◆				◆		
512	◎		●	H24	広域	道内	公益社団法人北海道浄化槽協会				●			●							◆	◆			◆		
513			●	H29	広域	道内	北海道			●		●		●	●	●	●	●	●	●	◆		◆				